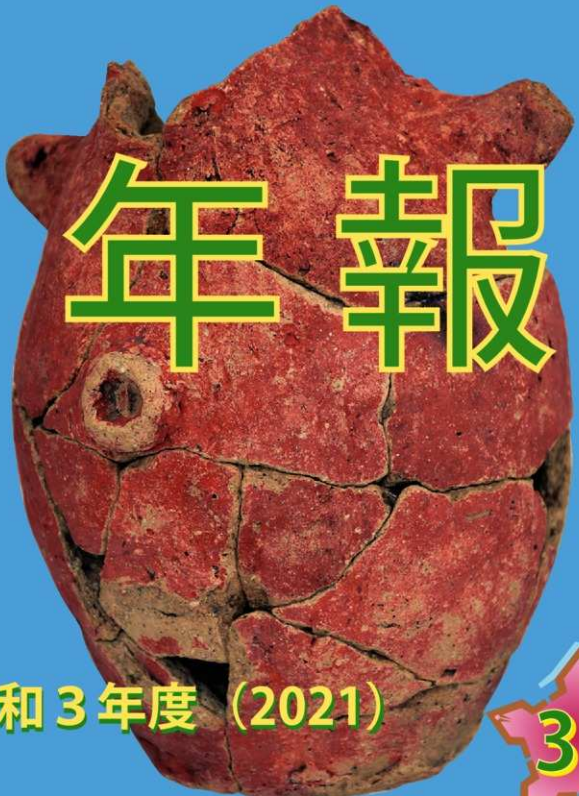
佐久市文化財 年報31

佐久市文化財

年報



令和３年度（2021）

31

令和3年度 長野県佐久市教育委員会

佐久市文化財

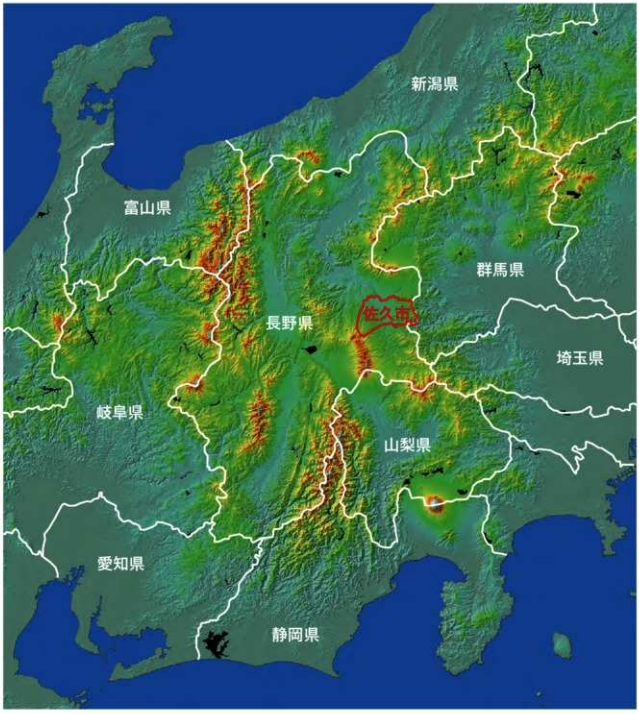
年報

令和３年度（2021）

31

例　　言

1　本書は佐久市教育委員会が、令和３年度に実施した普及啓発活動と埋蔵文化財調査の概要報告書である。
2　本書の編集は小林が行い、埋蔵文化財調査の概要は、各調査担当が執筆した。
3　本書に使用した 1:50,000 の地図は、国土地理院長の承認を得て、佐久市が複製したものである。



佐久市の位置

目　次

例言　目次　機構　体制

I　指定文化財保護事業

1　国・県・市指定文化財

(1) 文化財保護審議会 …… 4

2　普及・公開

(1) 国史跡・重要文化財　旧中込学校及び資料館 …… 5
(2) ガソリンカー及び蒸気機関車 …… 6
(3) 島崎藤村旧宅 …… 6
(4) 国史跡　龍岡城跡 …… 6
(5) 動画等による周知及び活用 …… 7
(6) 撮影・掲載 …… 8

II　埋蔵文化財事業

1　保護・保存（記録保存）

(1) 方針 …… 9
(2) 状況 …… 9
(3) 実施概要 …… 9
(4) 刊行図書 …… 9
(5) 出土遺物保存処理・自然科学分析 …… 22

2　普及・公開

(1) 少年考古学教室 …… 22
(2) 講座 …… 22
(3) 貸出・掲載 …… 23

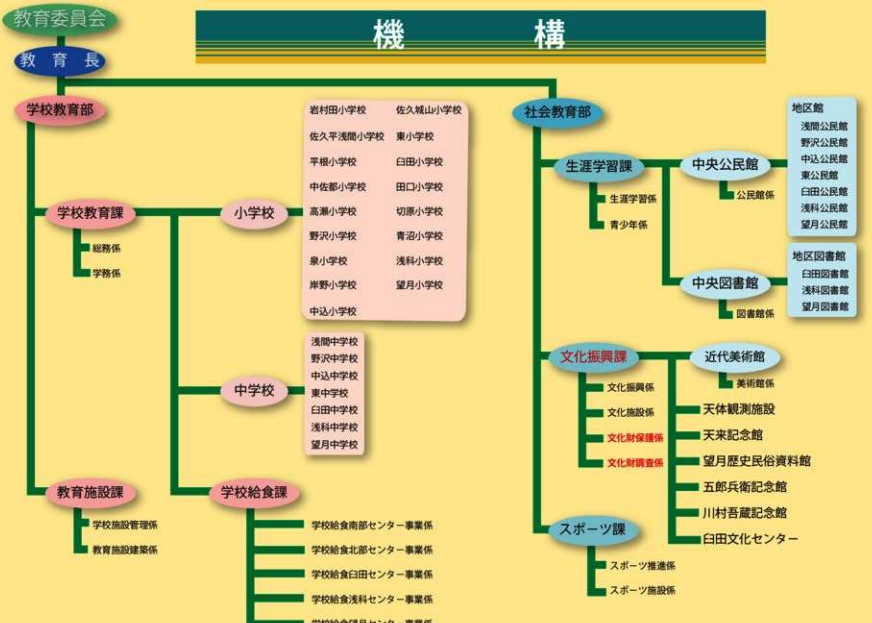
3　調査概要

1 一ツ長田遺跡 …… 23
2 下聖端遺跡Ⅷ …… 25
3 宮の前遺跡Ⅲ …… 27
4 西近津遺跡ⅩⅥ …… 29
5 西近津遺跡ⅩⅦ …… 31
6 志賀神明の木遺跡Ⅰ …… 33
7 南上中原遺跡Ⅲ …… 35
8 東赤座遺跡Ⅲ …… 36

4　調査報告

1 蛇塚Ｂ遺跡Ⅱ …… 38

機　　構


教育委員会
教　育　長
学校教育部
学校教育課
総務係
学務係
小学校
岩村田小学校
佐久城山小学校
佐久平浅間小学校
東小学校
平根小学校
臼田小学校
中佐都小学校
田口小学校
高瀬小学校
切原小学校
野沢小学校
青沼小学校
泉小学校
浅科小学校
岸野小学校
望月小学校
中込小学校
中学校
浅間中学校
野沢中学校
中込中学校
東中学校
臼田中学校
浅科中学校
望月中学校
教育施設課
学校施設管理係
教育施設建築係
学校給食課
学校給食南部センター事業係
学校給食北部センター事業係
学校給食臼田センター事業係
学校給食浅科センター事業係
学校給食望月センター事業係
社会教育部
生涯学習課
生涯学習係
青少年係
中央公民館
公民館係
地区館
浅間公民館
野沢公民館
中込公民館
東公民館
臼田公民館
浅科公民館
望月公民館
中央図書館
図書館係
地区図書館
臼田図書館
浅科図書館
望月図書館
文化振興課
文化振興係
文化施設係
文化財保護係
文化財調査係
近代美術館
美術館係
天体観測施設
天来記念館
望月歴史民俗資料館
五郎兵衛記念館
川村吾蔵記念館
臼田文化センター
スポーツ課
スポーツ推進係
スポーツ施設係

体　　制

●佐久市教育委員会

教　育　長	棚澤晴樹
社会教育部長	土屋　孝
文化振興課長	平林照義
企画幹	谷津和彦
文化財保護係長	渡邊　理
文化財保護係	生島修平
文化財調査係長	山本秀典
文化財調査係	冨沢一明　上原　学　羽毛田卓也　久保浩一郎　小林眞寿

●文化財保護審議会

会　　長	佐々木久雄
委　　員	鷲見和人　春原邦江　山崎哲人　由井正雪　小平　實　臼田武正 金原　正　小林一洋　田澤直人
	任期：令和元年（2019年）9月1日～令和3年（2021年）8月31日
会　　長	佐々木久雄
委　　員	鷲見和人　春原邦江　山崎哲人　小平　實　臼田武正 金原　正　小林一洋　田澤直人　大竹幸恵　大谷典子
	任期：令和3年（2021年）9月1日～令和5年（2023年）8月31日

●資料館協議会

会　　長	木内征夫
委　　員	石山通泰　中山憲雄　浅川　博　井上靖子　鷲見和人　中村八惠子 小林貞子
	任期：令和元年（2019年）9月1日～令和3年（2021年）8月31日
会　　長	市川　浩
委　　員	石山通泰　小澤恒夫　浅川　博　白鳥貴文　臼田武正　中村八惠子 小林貞子　奥村繁子　加藤由香
	任期：令和3年（2021年）9月1日～令和5年（2023年）8月31日

Ⅰ　指定文化財保護事業

1　国・県・市指定文化財

佐久市内には、指定文化財が172件（国指定15件、県指定25件、市指定132件）、国登録有形文化財が３件存在します。

以下にその内容を一覧表記します。

国史跡龍岡城跡

●国指定文化財一覧表

国指定	文化財名	名　　称	員数	所在地	所有者又は継承者	指定年月日
1	重要文化財	旧中込学校校舎（附 建築文書３点）	１棟	中　込	佐久市	S44.3.12
2	史　　跡	旧中込学校	１箇所	中　込	佐久市	S44.4.12
3	史　　跡	龍岡城跡	１箇所	田　口	佐久市	S9.5.1
4	重要文化財	紙本着色一遍上人絵伝　巻第二	１巻	野　沢	金台寺	S9.1.30
5	重要文化財	紙本墨書他阿上人自筆仮名消息	１軸	野　沢	金台寺	S9.1.30
6	重要文化財	駒形神社本殿（附　棟札４枚）	１棟	塚　原	駒形神社	S24.5.30
7	重要文化財	鉄　鐘	１口	跡　部	個人	S52.6.11
8	重要文化財	新海三社神社三重塔	１基	田　口	新海三社神社	M40.8.28
9	重要文化財	新海三社神社東本社	１棟	田　口	新海三社神社	S12.7.29
10	重要文化財	六地蔵幢	１基	入　沢	佐久市	S36.3.23
11	重要文化財	高良社（旧八幡神社本殿）	１棟	蓬　田	八幡神社	S17.12.22
12	重要文化財	福王寺の木造阿弥陀如来坐像	１体	協　和	福王寺	S25.8.29
13	重要文化財	真山家住宅	２棟	望　月	個人	S48.6.2
14	重要無形民俗文化財	跡部の踊り念仏	１つ	跡　部	跡部踊り念仏保存会	H12.12.27
15	天然記念物	岩村田ヒカリゴケ産地	１箇所	岩村田	佐久市	T10.3.3

●県指定文化財一覧表

県指定	文化財名	名　　称	員数	所在地	所有者又は継承者	指定年月日
16	県　宝	木造阿弥陀如来坐像	１体	岩村田	西念寺	S34.11.9
17	県　宝	木造地蔵菩薩半跏倚像	１体	根々井	正法寺	S44.5.15
18	県　宝	版本大般若経	５７７巻	安　原	安養寺	S63.3.24
19	県　宝	貞祥寺三重塔	１基	前　山	貞祥寺	H4.9.10
20	県　宝	木造阿弥陀如来及び両脇侍立像	３体	安　原	安養寺	H6.8.15
21	県　宝	貞祥寺惣門及び山門	２門	前　山	貞祥寺	H15.4.21
22	県　宝	井出家座敷	１室	臼　田	個人	S50.7.21
23	県　宝	上宮寺梵鐘	１基	田　口	上宮寺	S52.3.31
24	県　宝	鋳銅箔鍍金花瓶	１口	臼　田	弥勒寺	S61.3.27
25	県　宝	金剛力士像	２体	田　口	上宮寺	H21.4.20
26	県　宝	安養寺の木造伝法燈国師坐像	１体	安　原	安養寺	H22.10.19
27	県　宝	福王寺絹本著色愛染明王像	１体	協　和	福王寺	H27.9.15
28	県　宝	東一本柳古墳出土品	一括	―	佐久市	R3.10.18
29	無形民俗文化財	湯原神社式三番	１つ	湯　原	湯原神社式三番保存会	S56.2.2
30	史　跡	三河田大塚古墳	１基	三河田	個人	S37.7.12
31	史　跡	伴野城跡	１箇所	野　沢	大伴神社・佐久市	S40.4.30
32	史　跡	根井氏館跡	１箇所	根々井	正法寺	S40.7.29
33	史　跡	北高禅師墓碑	１基	岩村田	龍雲寺	S44.10.2
34	史　跡	岩尾城跡	１箇所	鳴　瀬	個人３９人	S46.5.27
35	史　跡	平賀氏城跡	１箇所	常和・平賀	個人３７人	S46.5.27
36	史　跡	大井城跡（王城・黒岩城）	２箇所	岩村田	個人３４人	S46.5.27
37	史　跡	五郎兵衛用水	１路	望月・浅科	佐久市・国土交通省	S58.12.26
38	天然記念物	王城のケヤキ	１本	岩村田	荒宿十二社	S61.3.27
39	天然記念物	広川原の洞穴群	１１穴９池	田　口	禅昌寺・個人	S51.3.29
40	天然記念物	臼田トンネル産の古型マンモス化石	４９点	―	佐久市	H25.3.25

●市指定文化財一覧表１

市指定	文化財名	名　称	員数	所在地	所有者又は継承者	指定年月日
41	有形文化財	金台寺の鉦	１口	野　沢	金台寺	S46.10.1
42	有形文化財	竹田の鉦（一）	１口	根　岸	個人	S46.10.1
43	有形文化財	竹田の鉦（二）	１口	－	佐久市	S46.10.1
44	有形文化財	平賀村中善寺大般若経	６００巻	平　賀	宗福寺	S49.12.1
45	有形文化財	下桜井村寛永の五人組帳	１冊	桜　井	個人	S49.12.1
46	有形文化財	永禄十一年上原筑前御恩御検地帳	２冊	瀬　戸	個人	S49.12.1
47	有形文化財	平尾大社本殿	１棟	上平尾	平尾大社	S49.12.1
48	有形文化財	取出町百番観音	１００体	取出町	取出町区	S49.12.1
49	有形文化財	桃源院木造地蔵菩薩坐像	１体	鳴　瀬	桃源院	S49.12.1
50	有形文化財	大沢村旧長命寺仁王堂應永在銘石柱	１柱	大　沢	長命寺	S54.9.25
51	有形文化財	暦應在銘板碑	１基	中　込	正楽寺	S57.3.1
52	有形文化財	龍雲寺の中世文書	３８点	岩村田	龍雲寺	S62.10.20
53	有形文化財	安養寺の中世文書	７点	安　原	安養寺	S62.10.20
54	有形文化財	上直路遺跡出土遺物	一括	－	佐久市	S62.10.20
55	有形文化財	北西ノ久保遺跡出土の埴輪	一括	－	佐久市	S62.10.20
56	有形文化財	周防畑Ｂ遺跡出土遺物	一括	－	佐久市	S62.10.20
57	有形文化財	中道遺跡出土遺物	一括	－	佐久市	S62.10.20
58	有形文化財	瀧ノ峯古墳群出土遺物	一括	－	佐久市	S62.10.20
59	有形文化財	後沢遺跡出土遺物	一括	－	佐久市	S62.10.20
60	有形文化財	大井法華堂修験関係文書	８５９点	千曲市	長野県立歴史館	H1.11.6
61	有形文化財	木造愛染明王坐像および脇侍木造両界大日如来坐像	３体	志　賀	法禅寺	H1.11.6
62	有形文化財	旧大沢小学校	１棟	大　沢	佐久市	H8.6.6
63	有形文化財	倉沢薬師堂（附　宮殿、石造薬師如来立像、加舎白雄自筆奉納俳額）	１棟	前　山	貞祥寺	H10.4.30
64	有形文化財	岩村田若宮神社祇園社神輿	１基	岩村田	荒宿区	H24.6.28
65	有形文化財	正法寺多層塔	１基	根々井	正法寺	H10.12.28
66	有形文化財	相沢寺仏面	４１面	臼　田	相沢寺	S48.3.10
67	有形文化財	田野口藩陣屋日記	３７２冊	－	佐久市	S50.11.22
68	有形文化財	湯原神社青銅鰐口	１口	湯　原	湯原神社	S52.3.31
69	有形文化財	大宮諏訪神社青銅鰐口	１口	入　沢	大宮諏訪神社	S52.3.31
70	有形文化財	信濃奇勝録版木	１組	臼　田	個人	S52.3.31
71	有形文化財	滝秩父札所観音石仏	３４尊	湯　原	湯原区	S53.2.17
72	有形文化財	水落観音町石石仏	１３尊	田　口	水落山観音院	S53.2.17
73	有形文化財	相沢寺平鉦	１口	臼　田	相沢寺	S54.3.31
74	有形文化財	弥勒寺板碑	１基	臼　田	弥勒寺	S54.3.31
75	有形文化財	医王寺板碑	１基	臼　田	医王寺	S54.3.31
76	有形文化財	御魂代石	１基	田　口	新海三社神社	S55.3.31
77	有形文化財	岩水秩父札所観音木像	３４体	平　林	岩水区	S55.3.31
78	有形文化財	大宮諏訪神社石棒	１本	入　沢	大宮諏訪神社	S57.4.1
79	有形文化財	解体人形	１体	田　口	個人	S57.4.1
80	有形文化財	磨崖石仏群	５基	三　分	三分区	S58.3.25
81	有形文化財	姫の石像	１体	下小田切	下小田切区	S58.3.25
82	有形文化財	大日宝塔	４基	三　分	遍照寺	S58.3.25
83	有形文化財	丸山家中世古文書	３点	田　口	個人	S58.3.25
84	有形文化財	新海三社神社中世古文書	３点	田　口	新海三社神社	S58.3.25
85	有形文化財	小太刀古狐丸	１振	入　沢	個人	S60.3.28
86	有形文化財	地獄極楽図	２軸	臼　田	弥勒寺	S62.3.25
87	有形文化財	入沢焼茶壺	１点	－	佐久市	S63.4.18
88	有形文化財	物部の銅印	１個	清　川	個人	H5.7.1
89	有形文化財	蕨手刀	１振	－	佐久市	H5.7.1
90	有形文化財	銙帯具	１組	－	佐久市	H5.7.1
91	有形文化財	山宮家中世古文書	４点	田　口	個人	H8.5.1
92	有形文化財	龍岡藩高札場	１棟	田　口	佐久市	H9.4.1
93	有形文化財	日影堂百番観音木像	１００体一式	臼　田	医王寺	H9.4.1
94	有形文化財	吉祥寺山門	１棟	入　沢	吉祥寺	H10.4.1
95	有形文化財	薬師堂薬師三尊像	３体	入　沢	日向　一族	H10.4.1
96	有形文化財	泉龍院涅槃図	１軸	中小田切	泉龍院	H12.3.27
97	有形文化財	磨崖青面金剛	１尊	田　口	個人	H14.3.6
98	有形文化財	新海三社神社中本社・西本社	２棟	田　口	新海三社神社	H14.3.6

●市指定文化財一覧表２

市指定	文化財名	名　　称	員数	所在地	所有者又は継承者	指定年月日
99	有形文化財	大宮諏訪神社本殿	１棟	入　沢	大宮諏訪神社	H15.3.6
100	有形文化財	三条神社本殿	１棟	入　沢	三条区	H15.3.6
101	有形文化財	矢島の五輪塔	１基	矢　島	宝泉寺	S25.12.1
102	有形文化財	五輪塔群	１群	塩名田	塩名田区	S47.8.1
103	有形文化財	山の神石祠	１基	御馬寄	御馬寄区	S56.8.1
104	有形文化財	石仏十王像	５尊	御馬寄	御馬寄区	S56.8.1
105	有形文化財	矢島道祖神	１基	矢　島	矢島区	S62.10.1
106	有形文化財	長念寺の木造阿弥陀如来立像及び胎内文書	１体	甲	長念寺	H9.2.20
107	有形文化財	八幡神社の算額	１面	蓬　田	八幡神社	H9.2.20
108	有形文化財	八幡神社の瑞垣門	１棟	蓬　田	八幡神社	H9.2.20
109	有形文化財	八幡神社の随神門	１棟	蓬　田	八幡神社	H9.2.20
110	有形文化財	八幡神社の本殿	１棟	蓬　田	八幡神社	H9.2.20
111	有形文化財	百番観音石仏群	１００尊	春　日	個人	S61.9.10
112	有形文化財	市川家の石造大日如来	１体	布　施	個人	S61.9.10
113	有形文化財	城光院の石造庚申塔	１基	望　月	城光院	S61.9.10
114	有形文化財	城光院の石造十王像	１０尊	望　月	城光院	S61.9.10
115	有形文化財	城光院の石造宝篋印塔	４基	望　月	城光院	S61.9.10
116	有形文化財	万治の石造大日如来	１体	協　和	個人	S61.9.10
117	有形文化財	福王寺の石造庚申塔	１基	協　和	福王寺	S61.9.10
118	有形文化財	福王寺の木造日光菩薩立像	１体	協　和	福王寺	S61.9.10
119	有形文化財	福王寺の木造月光菩薩立像	１体	協　和	福王寺	S61.9.10
120	有形文化財	福王寺の木造雨宝童子立像	１体	協　和	福王寺	S61.9.10
121	有形文化財	福王寺の木造毘沙門天立像	１体	協　和	福王寺	S61.9.10
122	有形文化財	月輪寺跡の石造笠塔婆	１基	印　内	印内区	S61.9.10
123	有形文化財	天神の元禄の石造双体道祖神	１体	協　和	天神区	S61.9.10
124	有形文化財	入布施の石造片手合掌双体道祖神	１体	布　施	入布施区	S61.9.10
125	有形文化財	牧布施の石造庚申塔	１基	布　施	牧布施区	S61.9.10
126	有形文化財	不動明王立像	１体	春　日	蓮華寺	H20.6.13
127	有形文化財	立鼓柄刀	１振	－	佐久市	H28.12.22
128	無形民俗文化財	岩村田祇園におけるお船様祭り	１つ	岩村田	荒宿区	S58.9.1
129	無形民俗文化財	上原の鳥追い祭り	１つ	甲	上原鳥追い祭り保存会	H9.2.20
130	無形民俗文化財	岩下の踊り念仏	１つ	春　日	岩下踊り念仏保存会	S61.9.10
131	無形民俗文化財	根神社式三番叟	１つ	春　日	根神社式三番叟保存会	S61.9.10
132	無形民俗文化財	榊祭	１つ	望　月	望月区	S61.9.10
133	無形民俗文化財	春日本郷地区道祖神祭り	１つ	春　日	春日本郷地区道祖神祭り保存会	H10.2.20
134	史　　跡	大梅禅師墓碑	１基	内　山	正安寺	S45.10.1
135	史　　跡	鞠縄沢端一里塚東塚	１基	岩村田	個人	S45.10.1
136	史　　跡	安原大塚古墳	１基	安　原	英多神社	S45.10.1
137	史　　跡	北西ノ久保の石造塔婆群	１群	岩村田	佐久大学	S49.12.1
138	史　　跡	正楽院の供養塔	１基	平　賀	長福寺	S49.12.1
139	史　　跡	前山城跡	１箇所	前　山	個人１１人	S56.4.23
140	史　　跡	瀧ノ峯古墳群	４基	根　岸	個人６名	S62.10.20
141	史　　跡	後沢遺跡	１箇所	小宮山	佐久市	S62.10.20
142	史　　跡	蛇塚古墳	１基	臼　田	佐久市	S47.5.5
143	史　　跡	幸神古墳群	４基	田　口	新海三社神社	S47.5.5
144	史　　跡	西の窪１９号古墳	１基	入　沢	個人	S47.5.5
145	史　　跡	塩名田本陣跡	１棟	塩名田	個人	S25.12.1
146	史　　跡	御馬寄古城跡	１箇所	御馬寄	個人	S25.12.1
147	史　　跡	土合一号古墳	１基	甲	個人	S25.12.1
148	史　　跡	火の雨塚古墳	１基	桑　山	個人	S25.12.1
149	史　　跡	虚空蔵のろし台跡	１箇所	矢　島	八幡神社	S25.12.1
150	史　　跡	舟つなぎ石	１個	塩名田	国土交通省	S25.12.1
151	史　　跡	野馬除け柵跡	数箇所	桑山・蓮田・布施	個人	S35.8.15
152	史　　跡	中山道一里塚跡	１箇所	甲	個人	H9.2.20
153	史　　跡	八幡宿本陣跡	１箇所	八　幡	個人	H9.2.20
154	史　　跡	兜山古墳	２基	八幡・蓮田	個人	H16.11.24
155	史　　跡	下吹上遺跡	１箇所	協　和	佐久市	S61.9.10
156	史　　跡	中山道	－	布施・望月・岩村田	佐久市	S61.9.10

●市指定文化財一覧表３

市指定	文化財名	名　　称	員数	所在地	所有者又は継承者	指定年月日
157	史　　跡	王塚古墳	１基	協　和	比田井区	S61.9.10
158	名　　勝	蛟月原	１箇所	小田井	佐久市	S53.2.1
159	天然記念物	白山神社イチイの古樹	１本	常　和	白山神社	S45.10.1
160	天然記念物	野沢町の女男木	１本	野　沢	大伴神社	S46.10.1
161	天然記念物	チョウゲンボウ	生息地　２箇所	伴野・鳴瀬	―	S53.2.1
162	天然記念物	お神明の三本松	１本	上小田切	上小田切西区	S47.5.5
163	天然記念物	入沢風穴	１箇所	入　沢	個人	S48.3.10
164	天然記念物	黒沢家　コナラ	１本	湯　原	個人	H16.3.5
165	天然記念物	児落場峠天然カラマツ	１本	入　沢	佐久市	H16.3.5
166	天然記念物	関所破りの桜	１本	甲	個人	S44.5.15
167	天然記念物	勝手神社のケヤキの木	１本	御馬寄	勝手神社	H15.10.30
168	天然記念物	山の神のコナラ群	１群	春　日	春日財産区	H9.3.14
169	天然記念物	小野山家のエドヒガン	１本	春　日	個人	H9.3.14
170	天然記念物	蓮華寺のスギ	１本	春　日	蓮華寺	H9.3.14
171	天然記念物	大井家のエドヒガン	１本	協　和	個人	H9.3.14
172	天然記念物	福王寺のヒイラギ	１本	協　和	福王寺	H9.3.14

●国登録有形文化財一覧表

国登録	文化財名	名　　称	員数	所在地	所有者又は継承者	指定年月日
1	建　造　物	武重本家酒造及び武重家住宅	３０棟	茂田井	個人	H12.4.21
2	建　造　物	市川家住宅主屋と土蔵	２棟	中　込	個人	H17.6.17
3	建　造　物	佐藤家住宅主屋　他７棟	８棟	協　和	個人	H23.7.15

（1）文化財保護審議会

■文化財保護審議会

令和３年11月19日（金）

ア　委嘱書交付

イ　役員選出

・会長及び会長代理選出

・資料館協議会委員選出

・国史跡龍岡城跡保存整備委員会委員選出

ウ　県宝「東一本柳古墳出土品」の市有形文化財の解除について

・市有形文化財「東一本柳古墳出土遺物」が令和３年10月18日に長野県宝に指定されたことにより、佐久市文化財保護条例第５条第３項の規定により、市有形文化財の指定は解除となることを説明する。

エ　「田野口藩陣屋日記」の冊子刊行について

・市有形文化財「田野口藩陣屋日記」を教材として活動している「臼田古文書を読む会」の協力のもと、原本の写真とともに「書き下し文」を入れた冊子を刊行することを報告する。

・委員から日記中に記載される現代では不適切な表現等への対応について質疑があり、次回審議会において市としての対応を提示することを回答する。

・委員から佐久市の古文書の管理等について質疑があり、次回審議会において回答することとなった。

オ　「藤ヶ城跡井戸」について

・藤ヶ城跡に残る井戸の市有形文化財への指定に関する諮問と現地視察を実施し、委員により次回審議会までに補足資料等の提示も含めて検討いただくこととなった。

カ　今後の佐久市文化財保護審議会の開催方針及び今後の動向について

・今後の審議会は文化財パトロールを含めて年４回程度の開催を予定していることを伝達する。

藤ヶ城跡井戸現地視察

2　普及・公開

(1) 国史跡・重要文化財　旧中込学校及び資料館

■位置　佐久市中込 1877 番地

■電話　0267 － 62 － 7845（管理事務所）

■建物の歴史

明治８年４月２０日　着工
明治８年１２月２５日　竣工
昭和４１年１月２７日　長野県宝指定
昭和４４年３月１２日　国重要文化財指定
昭和４４年４月１２日　国史跡指定
昭和４６年８月１日　保存解体修理着手
昭和４８年６月３０日　保存解体修理終了
平成７年１月～１２月　保存修理事業
平成２５年１１月～平成２７年６月
防災修理整備事業
令和２年２月～令和３年１月
保存修理（災害復旧）事業

■概要　明治５年（1872）の学制発布に伴い下中込村、今井村、三河田村三村の組合立として、明治６年（1873）の９月に、小林寺を仮校舎にあて、「成知学校」が設立されました。

明治７年（1874）に校舎新築を決定、翌明治８年（1875）２月に建設位置を決定し用地買収を行い、同年４月に工事着手、同年12月に落成、同日移転開校しました。旧中込学校は我が国に現存する擬洋風学校としては、最も古い学校建築物のひとつです。

明治９年（1876）５月には校名を「第６大学区第17中学区第７番中込学校」と改称し、大正８年（1919）の新校舎建築まで使用され、その後は、昭和43年（1968）まで市役所分室などに転用されました。

建築費用（6,098円51銭８厘）は、ほとんどを村内全戸及び近隣の篤志者による寄付金でまかない、設計・建築は地元下中込村出身で、明治２年（1869）から４年余り渡米して西洋建築を学んだと伝えられている市川代治郎に請負わせ、最新の洋式建築が取り入れられました。

中央の八角の塔の天井から太鼓を吊るして時を告げたことから「太鼓楼」、また、窓にガラスを使用したことから「ギヤマン学校」とも呼ばれ、当時は見学者が後を絶たなかったといわれています。

昭和41年（1966）に長野県宝、昭和44年（1969）には重要文化財及び国史跡の指定を受け、建築関係文書３点も附帯指定されています。

昭和46年（1971）から昭和48年（1973）まで解体復元工事、平成７年（1995）には保存修理工事、平成25年（2013）から平成27年（2015）まで防災修理工事を実施しました。また、令和元年東日本台風により、外壁の一部崩落及び亀裂などの被害を受けたため、令和２年（2020）２月から令和３年（2021）１月まで災害復旧工事を実施しました。

■構造及び形式

木造二階建　寄棟造　妻入　桟瓦葺　八角塔屋付

本屋：間口7間（12.8m）、奥行11間（20.0m）、高さ5丈8尺（17.6m）、一階81坪（267.5㎡）、二階77坪（254.3㎡）

一階は玄関ポーチ、生徒控所、小使部屋、宿直室、第一教場、講堂がある。二階は前面にベランダを付し、中央に廊下をとり、両側に各三室を配している。

太鼓楼は八角、各辺1.06メートル、二階の中央階段から上がる。

■開館時間

4月～10月：9時から17時まで
11月～3月：9時から16時まで

■休館日

a 毎週月曜日
b 国民の祝日（祝日が月曜日のときはその翌日）
c 毎月第２火曜日
d 年末年始（12月29日から1月3日）

■観覧料

区　分	一　般		学生等			
	個人	団体（20人以上）	大学生・高校生 個人	大学生・高校生 団体（20人以上）	中学生・小学生 個人	中学生・小学生 団体（20人以上）
観覧料	260円	200円	150円	120円	120円	100円

■旧中込学校・資料館年度別観覧者一覧

年　度	公開日数	一般	大学生 高校生	中学生 小学生	計	備　考
平成 28 年度	308	5034	81	1045	6160	
平成 29 年度	308	5724	158	1691	7573	
平成 30 年度	309	5376	283	1406	7065	
令和元年度	284	4750	229	1440	6419	3/2 から休館
令和 2 年度	261	2266	74	226	2566	4/8 から 6/1 まで休館
令和 3 年度	288	2927	96	1034	4057	9/3 から 9/12 まで休館

旧中込学校付属資料館

■旧中込学校の開校日に関連する無料公開
令和３年９月25日（土）

旧中込学校の前身である成知学校の開校日（明治６年９月27日）にちなむ事業で、旧中込学校保存会との共催事業です。目的は、佐久市を代表する文化財（重要文化財・国史跡）である旧中込学校を多くの市民に知ってもらい、触れ、親しむ機会を提供することです。

旧中込学校・資料館の無料公開・太鼓楼の公開が行われました。

（2）ガソリンカー及び蒸気機関車（見学無料）

■旧中込学校付属資料館南隣りに公開展示
■ガソリンカー「キホハニ56号」

JR小海線の前身佐久鉄道で昭和５年から県下で初めて使用され、第２次世界大戦まで活躍しました。

■蒸気機関車「SL：C56 101号」

C56型蒸気機関車は、昭和10年にC12型の改良型として164両が製造され、全長14.3m、高さ3.9mで出力505馬力・最高速度75ｋｍ/ｈの性能でした。小海線を走るC56型蒸気機関車は、昭和10年小海線全線開通とともに配置され、以後「高原のポニー（仔馬）」と呼ばれ人々に親しまれましたが、昭和47年12月に鉄路よりその姿を消しました。

ガソリンカー・蒸気機関車

（3）島崎藤村旧宅（前山 貞祥寺敷地内）

■概要　藤村（本名：春樹1872～1943）が、明治32年（1899）４月小諸義塾教師として小諸へ赴任してきてから明治38年（1905）４月同教師を辞するまでの６年間をこの家で過ごしました。この家は、大正９年（1920）、本間邸の一部として佐久市前山南に移転されましたが、藤村生誕100年を迎えた昭和47年（1972）、本間氏をはじめ諸方面の理解と協力に基づき、昭和48年から49年に解体復元工事を行い、現在に至っています。

４月下旬から10月下旬まで一般公開しています。

■構造概要　木造茅葺平屋建35.5坪（117.3㎡）
■開館時間　10時から15時まで
■開 館 日　土（毎月第2土曜日を除く）・日・祝日、ゴールデンウィーク、お盆
■観 覧 料　無料
■島崎藤村旧宅年度別観覧者一覧

年　度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和２年度	令和３年度
公開日数	136日	68日	71日	51日	57日
観覧者数	2,090人	1,013人	1,113人	433人	690人

藤村旧宅

（4）国史跡　龍岡城跡

■位置　佐久市田口3000番地1外
■藩主　松平乗謨（大給　恒）
〔奥殿藩、文久３年田野口藩、慶応４年龍岡藩となる〕

〔慶応４年に「大給」、明治２年に「恒」と改名〕

■築城の概要　この城を築いたのは、大給松平氏最後の藩主松平乗謨であります。

乗謨の松平家は家康から５代前の親忠の時に分家した徳川氏の一族で大給松平氏といわれています。代々三河の奥殿（愛知県岡崎市）に本領を置き、奥殿に４千石の領地のほか、摂津、河内、丹波の３カ国に１万２千石を持っていました。宝永元年（1704）３カ国の１万２千石が信州佐久に移され、以来160年間、佐久には陣屋を置いて統治していました。

文久２年（1862）に、幕府は参勤交代制の緩和政策をとり、妻子は帰国させることにしました。当時の情勢は、薩長を中心とする幕府打倒の動きがあり、東海道に面した三河・奥殿藩のような小藩は、両勢力の対立の中では危険が多く、家族を国元に帰すには奥殿より佐久の方が安全であること等から信州への本領替えを決意しました。

文久３年（1863）本領替えの許可がおり、新陣屋「五稜郭」は翌元治元年（1864）に着工し、足掛け４年、慶応３年（1867）に完成しました。

乗謨は学才識見ともにすぐれた藩主であり、幕府の陸軍奉行、老中格、陸軍総裁などの要職につきました。また、開国論者であり洋学に詳しく、練兵は他藩に先んじてフランス式を採用していました。

このため築城にあたっては、フランスのヴォーバン元帥が考案したといわれる星形稜堡の洋式築城法で築城されました。石垣工事には、洋式築城の経験がある高遠藩から棟梁と石工60人を招きました。日本で最後に完成した城で、函館五稜郭とともに日本に二つしかない五つの角をもつ星形稜堡の洋式城郭となります。

龍岡城跡　お台所

明治４年（1871）の廃藩とともに新陣屋五稜郭の土地・建物はほとんど処分されました。大広間、書院、東通用門、薬医門は買い取られて市内に残っています。

お台所は引き取り手がなく、明治５年（1872）の学制発布により、学校としての使用申請が認められたため、唯一の遺構として残されています。明治８年（1875）から学校として内部を改造して使用され、昭和４年（1929）現在地に移され、昭和35年（1960）から昭和36年（1961）にかけ半解体復元工事が行われました。

堀は、いつしか埋められ畑に変わり、桑の木が一面に植えられていましたが、昭和７年（1932）に堀をもう一度掘り起こそうと旧田口村の人たちが村を挙げて復元にとりかかり、昭和８年（1933）にもとの姿を取り戻し、翌昭和９年（1934）５月１日に国史跡に指定されました。

■築城の大要

総面積		20,175坪（66,694㎡）
内城		5,640坪（18,645㎡）
外城		14,535坪（48,049㎡）
堀幅		4間（7.27m）
	大手門前	5間（9.09m）
土塁	高さ	7尺5寸（2.27m）
	巾	4間（7.27m）
周囲堀	長さ	375間（682m）
	深さ	1丈2尺（3.64m）
総費用		4万円余
普請奉行		家老　出井勘之進

■龍岡城跡保存管理計画の推進

平成23～24年度に策定した「史跡龍岡城跡保存管理計画書」の方針に基づき、関係機関との協議を行いながら、石垣や土塁等の構造物の保存管理、修理に努めていきます。

■龍岡城跡整備基本計画の推進

令和元～２年度に策定した「史跡龍岡城跡整備基本計画」の方針に基づき、今後、史跡内の整備を進めていきます。

(5) 動画等による周知及び活用

市内文化財を紹介した動画「歴史の中で美しい時を」の配信による周知を図るとともに、旧中込

学校等の文化財における写真撮影会等の誘致により文化財の活用を図っていきます。

(6) 撮影・掲載

文化財の撮影・掲載（放映を含む）は、旧中込学校、龍岡城を中心に24件ありました。

●令和３年度　文化財　撮影・掲載一覧表

資料名	申請者	目的	期間
龍岡城跡撮影	佐久ケーブルテレビ株式会社	龍岡城五稜郭で満開を迎えている桜をリポートする番組の制作に伴うドローン撮影のため。	2021年４月８日撮影
龍岡城跡空撮写真２点	**札幌テレビ放送**	**札幌テレビ放送「どさんこワイド」の面館五稜郭に関する特集において使用するため。**	**2021年４月30日放送**
(1)大給恒の肖像写真１点 (2)龍岡城跡写真２点	株式会社　扶桑社	河合敦著『殿様は「明治」をどう生きたのか Ⅱ』の第二章「新時代を生きる　松平業譲」の項目（127・131頁）に掲載するため。	2021年６月刊行
旧中込学校撮影	**佐久ケーブルテレビ株式会社**	**ニュース番組「SAKUいち」内で旧中込学校保存会による藤の花開切り・花壇整備の様子などを紹介するため。**	**2021年６月10日撮影**
八幡神社の算額写真	長野県和算研究会	長野県和算研究会刊行『増補信州和算資料目録』に掲載するため。	2021年９月22日発行
旧中込学校撮影	**株式会社アサマ・ビジュアル・マスター**	**佐久商工会議所50周年記念映像制作のため。**	**2021年７月19日撮影**
龍岡城跡撮影	株式会社NHKエンタープライズ	2021年９月16日放送のNHKBSプレミアム「にっぽん縦断　こころ旅2021秋編」撮影のため。	2021年８月18日撮影
龍岡城跡撮影	**株式会社アサマ・ビジュアル・マスター**	**佐久商工会議所50周年記念映像制作に伴うドローン撮影のため。**	**2021年８月５日撮影**
旧大沢小学校撮影	佐久ケーブルテレビ株式会社	ニュース番組「SAKUいち」内で旧大沢小学校の一般公開の様子を紹介するため。	2021年８月14日撮影
稲田龍舞の獅写真	**株式会社Hu**	**テレビ東京「池の水ぜんぶ抜く大作戦」において使用するため（再放送及びオンデマンド配信における使用も含む）。**	**2021年９月12日放送**
『佐久市志』所収 『紙本著色遊行上人縁起絵』（第二巻）第６・７紙の写真	有限会社龍鳳書房	伴野敬一著『佐久の先賢余聞』のご紹介に本文に使用するため。	2021年７月15日刊行
鈴崎藤村旧宅撮影	**プティ・スタジオ・ミストラル**	**和装によるフォトウエディングの撮影のため。**	**2021年10月４日撮影**
旧中込学校・ガソリンカー・蒸気機関車撮影	佐久ケーブルテレビ株式会社	中込第一保育園の遠足の様子をニュース番組「SAKUいち」内のコーナー「園児の素顔」において放映するため。	2021年10月８日撮影
龍岡城跡撮影	**一般社団法人　長野県測量設計業協会**	**龍岡城跡で実施する長野工業高等専門学校の測量授業の様子を記録するドローン撮影のため。**	**2021年11月10日撮影**
『佐久市志』所収 (1)「木造宇賀弁財天座像」の写真 (2)「旧法華堂内の不動堂」の写真	長野県立歴史館	2022年７月から開催予定の夏季企画展の展示パネル・図録等に使用するため。	
旧中込学校校舎(外観・内観・SL等)撮影	**プティ・スタジオ・ミストラル**	**フォトウエディングの撮影のため。**	**2021年10月28日撮影**
稲田龍舞の獅写真	株式会社ケワッド	独立行政法人国際協力機構（JICA）の海外研修生用教材ビデオにおける日本の内水面養殖の紹介シーンに使用するため。	
『佐久市志』所収 **(1)「木造宇賀弁財天座像」の写真ネガフィルム** **(2)「旧法華堂内の不動堂」の写真ネガフィルム**	長野県立歴史館	2022年７月から開催予定の夏季企画展の展示パネル・図録等の作成に使用するため。	
岩村田ヒカリゴケ産地撮影	佐久ケーブルテレビ株式会社	2021年12月20日放送のニュース番組「SAKUいち」内のコーナー「Todayトピックアップ」で紹介するため。	2021年12月８日撮影
龍岡城跡写真２点	**株式会社KRC**	**2022年５月刊行の公益社団法人日本造園学会・中部支部が刊行する「ランドスケープ遺産百選　中部編Ⅱ」における「龍岡城跡」の紹介記事に使用するため。**	**2022年５月刊行**
旧大沢小学校写真２点	クラブツーリズム株式会社	2022年２月から８月にかけて催行のツアーのカタログ及びホームページに掲載するため。	
旧中込学校写真４点	**株式会社シーアール**	**Webサイト「ウォーカープラス」における旧中込学校の紹介内で使用するため。**	
龍岡城跡撮影	ヴィーナスコート佐久平	結婚式の前撮りのため。	2022年４月22日撮影
龍岡城跡撮影	**北海道新聞東京支社**	**田口小学校庭で行われる閉校記念行事及び校舎風景のドローン撮影のため。**	**2022年４月14日・15日撮影**

II　文化財調査事業

1　保護・保存（記録保存）

（1）方針

国民共有の財産であると同時に、地域の歴史と文化に根ざした歴史的遺産である埋蔵文化財の保護・保存及び調査・研究を行い、その成果を出土品の展示や説明会等を通じて広く公開することにより、市民の文化財に対する理解を深めるとともに、文化財愛護精神の高揚を図ります。

（2）状況

埋蔵文化財は、文化財保護法で「土地に埋蔵されている文化財」と定義されています。

①集落址、遺物散布地等	855箇所
②城館跡	96箇所
③古墳、横穴、塚	221箇所

の合計1,172箇所の遺跡を数えているが、これは平坦部のみで、今後も山間部や水田下等から新たに遺跡が発見される可能性があります。

（3）実施概要

■埋蔵文化財調査

受託事業11件（No1～11）、市関係事業４件（No12～15）の他、国庫補助事業として試掘確認調査100件・工事立会383件（No16）、出土金属器49点、木器9点の保存処理（No17）を実施しました。

■展示

（1）文化振興課文化財事務所「考古遺物展示室」

駒場事務所移転に伴い新設されました。市内の各遺跡より出土した旧石器時代から古代までの主な出土品を常設展示。

開館時間：９時～17時

休館日：土・日、祝日

入館料：無料

ア　速報展「佐久市香坂山遺跡の旧石器」

日本列島最古の石刃石器群速報展示

期間　令和３年７月１日～８月27日

イ　第４回特別展「佐久の馬」

東一本柳古墳出土品の長野県宝指定を記念した、古代の佐久の馬に関連した出土品展

期間　令和３年12月1日～

令和４年３月25日

展示室見学者数の推移

年　度	市内	県内	県外	国外	計
平成 29 年度	714	102	49	26	891
平成 30 年度	979	168	272	21	1440
令和元年度	545	90	91	1	727
令和２年度	210	84	60	0	354
令和３年度	**376**	**157**	**70**	**0**	**603**

（2）臼田文化センター

展示替えにより、北西の久保古墳17号墳出土埴輪の一部を駒場事務所考古遺物展示室に移動し、代わりに市内出土の須恵器（奈良・平安時代）を展示。昨年度に引き続き、近津区画整理事業に伴う発掘調査により出土した弥生土器、和同開珎等、臼田地域からの出土品を常設展示。

休館日：月・火、祝日の翌日

入館料：無料

（3）佐久平浅間小学校

校舎新築に伴う発掘調査による出土品の一部を図書館に常設展示。

（4）岩村田小学校

校舎新築に伴う発掘調査による出土品の一部を図書館に常設展示。

（5）旧大沢小学校出前展示

寺家遺跡発掘調査出土品を展示・解説

日時　令和３年８月14日（土）

見学者数　44名

（4）刊行図書

第282集「上聖端遺跡Ⅵ」

第284集「西近津遺跡ⅩⅣ」

第285集「宮田遺跡Ⅱ」

第286集「下聖端遺跡Ⅷ」

第287集「西八日町遺跡Ⅰ」

第288集「上聖端遺跡Ⅴ」

第289集「西一本柳遺跡ⅩⅩⅣ」

●令和３年度　埋蔵文化財調査一覧表

No	遺跡名	調査面積	所在地	開発事業	調査概要	報告書
1	一ツ長田遺跡	570㎡	長土呂	宅地造成		
2	下聖端遺跡Ⅷ	203㎡	長土呂	宅地造成	奈良、平安時代の集落跡	第 286 集
3	宮の前遺跡Ⅲ	551.85㎡	岩村田	宅地造成	弥生時代の集落跡	
4	西近津遺跡ⅩⅥ	350.2㎡	長土呂	宅地造成	弥生～平安時代の集落跡	
5	西近津遺跡ⅩⅦ	310.4㎡	長土呂	宅地造成	縄文、古墳、平安、中世の集落跡	
6	志賀神明の木遺跡Ⅰ	250㎡	志賀	道路拡張		
7	南上中原遺跡Ⅲ	370㎡	長土呂	宅地造成		
8	東赤座遺跡	452㎡	岩村田	導水路新設改良事業 赤座東線整備工事	中世の集落跡	
9	西一本柳遺跡ⅩⅩⅣ		岩村田	宅地造成	弥生、古墳中世の集落跡	第 289 集
10	上聖端遺跡Ⅵ		長土呂	倉庫新築	古墳～平安時代の集落跡	
11	西近津遺跡ⅩⅣ		長土呂	宅地造成	弥生～平安時代の集落跡	
12	上聖端遺跡Ⅴ		長土呂	宅地造成	古墳、奈良、平安時代の集落跡	第 288 集
13	宮田Ⅱ遺跡		瀬戸	河川等土砂搬出場整備	縄文、中世の集落跡	
14	小山崎遺跡		下小田切	小学校建設	縄文、弥生、平安、中世の集落跡	
15	藤ケ城跡		岩村田	小学校建設		
16	市内遺跡発掘調査		市内一円	開発事業に先立つ試掘確認調査 100 件、工事立会 383 件		
17	出土遺物保存処理			金属器 49 点、木器 9 点		

●令和３年度　市内遺跡発掘調査一覧表（試掘１）

No	遺　跡　名	所在地	開発主体者	開発事業名	調査面積（㎡）	開発面積（㎡）	保護措置	調査期間
1	東村遺跡群	下平尾	個人	個人住宅新築工事	33.00	258.70	試掘	R4.3.1
2	栗毛坂遺跡群	岩村田	個人	個人住宅新築工事	27.00	302.67	試掘	R3.5.7、6.10
3	蛇塚遺跡群	安原	佐久市（土木課）	排水路改修工事	150.00	1510.00	試掘	R3.5.7、6.10
4	望月城跡	望月	佐久建設事務所	防災事業	130.00	1590.30	試掘	R3.9.27、10.5
5	屋敷前遺跡	香坂	SUMEC Japan㈱	太陽光発電施設建設工事	110.00	1350.00	試掘	R3.5.7・10
6	松の木遺跡	岩村田	佐久市（都市開発室）	道路築造工事	138.00	4377.00	試掘	R3.5.11・12
7	上宮前遺跡群他	常和	佐久建設事務所	河川災害復旧工事	7.92	32523.00	試掘	R3.11.25～R4.2.10
8	柳坂遺跡	布施	個人	個人住宅建築工事	30.00	558.54	試掘	R3.3.23、5.6
9	西近津遺跡群	長土呂	㈱木内工務店	建売住宅建設工事	22.86	283.40	試掘	R3.5.10
10	布施金山Ａ遺跡	布施	㈱野村屋	太陽光発電施設建設工事	180.00	3986.00	試掘	R3.6.11・14・17
11	権現山遺跡群	矢島	㈱野村屋	太陽光発電施設建設工事	40.00	466.00	試掘	R3.5.24
12	猫久保遺跡群	安原	㈱橋本	建売住宅建設工事	26.00	270.21	試掘	R3.4.8、5.11
13	岩村田遺跡群	岩村田	個人	賃貸住宅建築工事	10.00	165.18	試掘	R3.4.14
14	中金井遺跡群	小田井	個人	盛り土	8.00	2376.00	試掘	R3.4.23
15	野馬窪遺跡群	猿久保	個人	個人住宅新築工事	74.00	351.00	試掘	R3.5.6
16	周防畑遺跡群	長土呂	個人	個人住宅新築工事	74.00	351.00	試掘	R3.4.13・15・19・20
17	大堀遺跡群他	前山	佐久市（土木課）	道路・水路・河川改修工事	640.00	680.00	試掘	R3.8.5～R4.2.3
18	寺畑遺跡群	根々井	㈱北軍工務店	集合住宅建設工事	120.00	1353.94	試掘	R3.5.26、27、6.7、6.17
19	龍岡城跡	田口	個人	解体	78.68	193.78	試掘	R3.7.14～8.5
20	大日影Ｂ遺跡	根岸	個人	個人住宅建築工事	24.00	800.04	試掘	R3.6.7
21	栗毛坂遺跡群	岩村田	㈱ハイブリッジ	集合住宅建築工事	34.00	1270.00	試掘	R3.5.12
22	新町遺跡	中込	社会医療法人　恵仁会	老人ホーム建築工事	49.00	1283.71	試掘	R3.7.26・28
23	東村遺跡群	下平尾	個人	個人住宅建築工事	35.00	244.04	試掘	R3.5.17・19
24	野沢城跡	野沢	個人	集合住宅建築工事	18.00	1616.03	試掘	R3.6.3・18
25	滝ノ沢遺跡	臼田	㈱ガリレオ	太陽光発電施設設置	8500.00	17654.78	試掘	R3.11.26、12.14
26	岩村田遺跡群	岩村田	個人	集合住宅建築工事	8.00	309.81	試掘	R3.7.6
27	栗毛坂遺跡群	小田井	個人	個人住宅建築工事	43.00	298.73	試掘	R3.4.26・28、5.28

●令和３年度　市内遺跡発掘調査一覧表（試掘２）

No	遺　跡　名	所在地	開発主体者	開発事業名	調査面積（㎡）	開発面積（㎡）	保護措置	調査期間
28	石田遺跡	志賀	㈱中嶋和工務店	宅地造成工事	73.00	2132.32	試掘	R3.5.13
29	西近津遺跡群	長土呂	㈱田	宅地造成工事	100.00	1192.00	試掘	R3.8.30、9.30
30	岩村田遺跡群	岩村田	大和ハウス工業株式会社	建売住宅建築工事	9.70	228.24	試掘	R3.5.10
31	番屋前遺跡群	猿久保	サポート㈱	集合住宅建築工事	95.00	1726.48	試掘	R3.5.27、8.18、12.2
32	南久保・屋村遺跡	小田井	聖隆㈱	太陽光発電施設新工	28.00	336.00	試掘	R3.9.28
33	戸坂遺跡群	新子田	個人	個人住宅建築工事	24.00	378.00	試掘	R3.5.28、9.14
34	栗毛坂遺跡群	岩村田	K'sオフィス	宅地造成工事	133.00	3616.78	試掘	R3.9.6・7
35	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	20.00	202.36	試掘	R3.6.22～25・7.20.21
36	芝宮遺跡群	小田井	個人	個人住宅建築工事	35.00	268.33	試掘	R3.6.7
37	新町遺跡	平賀	佐久市（公園緑地課）	遊具改良工事	18.18	168.00	試掘	R3.10.4～18
38	前堀遺跡	高柳	佐久市（公園緑地課）	遊具改良工事	1.20	10.00	試掘	R3.8.30
39	栗毛坂遺跡群	岩村田	佐久市（道路建設課）	道路改良工事	90.00	720.00	試掘	R3.7.29
40	長土呂遺跡群な	長土呂	個人	個人住宅建築工事	18.00	431.17	試掘	R3.6.25
41	石田遺跡・志賀神明の木遺跡群	志賀	佐久建設事務所	道路改良工事	115.90	4600.00	試掘	R3.8.12
42	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	19.20	160.05	試掘	R3.6.15
43	大井城跡	岩村田	個人	集合住宅建築工事	42.00	1353.37	試掘	R3.7.26
44	大井城跡	岩村田	個人	集合住宅建築工事	45.00	1198.10	試掘	R3.7.26
45	長土呂遺跡群	長土呂	個人	個人住宅新築工事	2.00	181.98	試掘	R3.11.30
46	西近津遺跡群	長土呂	個人	個人住宅新築工事	150.00	541.99	試掘	R3.7.5・6、8.17
47	平賀中屋敷遺跡群	平賀	個人	個人住宅建築工事	48.74	435.86	試掘	R3.8.3
48	北谷津遺跡	平賀	個人	個人住宅建築工事	27.20	400.00	試掘	R3.7.21、12.16
49	西久保Ｂ遺跡	春日	佐久市（新地林務課）	道路改良工事	180.00	500.00	試掘	R3.10.12～22
50	周防畑遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	80.00	603.39	試掘	R3.7.9、8.2～9
51	上小平遺跡	岩村田	個人	個人住宅建築工事	21.00	402.33	試掘	R3.7.15、R4.2.1
52	社宮司遺跡	原	個人	個人住宅建築工事	109.00	351.55	試掘	R3.8.23
53	筒畑遺跡群	安原	個人	個人住宅建築工事	130.00	951.33	試掘	R3.7.29、8.27
54	岩村田遺跡群	岩村田	佐久建設事務所	道路改良工事	45.00	4000.00	試掘	R3.7.14・15
55	周防畑遺跡群	長土呂	個人	賃貸住宅建築工事	45.00	773.48	試掘	R3.8.25
56	岩村田遺跡群	岩村田	㈱とりやたまや	飲食店建築	72.00	1859.39	試掘	R3.9.9・10
57	西一里塚遺跡群	平塚	㈱公陽ハウジング	宅地造成工事	135.06	1695.89	試掘	R3.10.20～11.18
58	戸屋敷遺跡群	下平尾	個人	個人住宅建築工事	3.00	248.24	試掘	R3.8.31、9.21
59	西一里塚遺跡群	根々井	佐久市（下水道課）	自家発電設備設置工事	5.00	50.10	試掘	R4.1.12
60	和田前遺跡・荒巻遺跡	入沢	東京電力パワーグリッド	鉄塔建替え工事	26.25	334.73	試掘	R3.10.22
61	長土呂遺跡群	長土呂	個人	集合住宅建築工事	65.40	1410.12	試掘	R3.9.6
62	野沢館跡	野沢	個人	個人住宅建築工事	40.00	138.80	試掘	R3.9.16
63	前澤遺跡	野沢	㈱土屋ホーム	宅地造成	35.00	1700.00	試掘	R3.10.6、12.14
64	長土呂遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	23.00	181.72	試掘	R3.8.30
65	中道遺跡群	野沢	㈱新栄開発	宅地造成工事	180.00	1604.00	試掘	R3.12.13、R4.1.10～12
66	周防畑遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	21.84	269.73	試掘	R3.10.18・28
67	清川遺跡	清川	佐久市（土木課）	道路改良工事	131.18	414.00	試掘	R3.11.19～12.3
68	猫久保遺跡群	安原	㈱橋本	建売住宅建築	33.96	319.19	試掘	R3.9.27・28

●令和３年度　市内遺跡発掘調査一覧表（試掘３）

No	遺　跡　名	所在地	開発主体者	開発事業名	調査面積（㎡）	開発面積（㎡）	保護措置	調査期間
69	戸坂遺跡群、浅井城跡	新子田	個人	個人住宅建築工事	30.00	423.08	試掘	R3.11.30、R4.1.7
70	五斗代遺跡群他	香坂	合同会社ＳＦＰＳ八風	太陽光発電施設	400.00	54ha	試掘	R3.10.20～27
71	天神城跡	協和	個人	個人住宅建築工事	22.60	748.02	試掘	R3.9.29、10.21
72	中鳴澤遺跡群	岩村田	佐久市（土木課）	道路改良工事	199.00	199.00	試掘	R3.10.20
73	北畑遺跡群	桜井	佐久市（土木課）	道路改良工事	76.00	76.00	試掘	R3.11.17
74	荒船湖遺跡群	内山	佐久市（観光課）	牧場整備事業	22.00	200.00	試掘	R3.11.29、R4.3.11
75	周防畑遺跡群	長土呂	大和ハウス工業㈱	建売住宅建築工事	27.36	217.63	試掘	R3.10.21
76	戸坂遺跡群	新子田	個人	太陽光発電所建築	28.20	1131.00	試掘	R4.2.25～28
77	西近津遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	52.39	370.01	試掘	R3.11.5・24・25
78	芝宮遺跡群	小田井	個人	個人住宅建築工事	65.00	276.04	試掘	R3.10.28・29
79	長土呂遺跡群	長土呂	㈱パパまるハウス	建売住宅建築工事	17.58	182.08	試掘	R3.11.24・25
80	根々井東原館跡	根々井	個人	集合住宅建築工事	89.00	815.00	試掘	R3.11.24・25
81	稲荷山城跡	勝間	佐久市（公園緑地課）	公園工事	30.00	30.00	試掘	R4.2.24・12.6
82	芝宮遺跡群	長土呂	㈱田園不動産	分譲地造成	22.05	220.50	試掘	R3.10.27
83	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	70.00	309.64	試掘	R3.11.5・17～25
84	丸山遺跡	下小田切	佐久市（文化振興課）	受水槽更新事業	35.00	929.79	試掘	R3.11.19
85	東大久保遺跡群	下平尾	個人	個人住宅建築工事	23.00	330.00	試掘	R3.12.3、R4.1.14
86	長土呂遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	3.10	419.13	試掘	R4.2.15、3.14
87	曽根城遺跡他	小田井	佐久市（土木課）	道路改良工事	117.00	117.00	試掘	R3.12.21～23 R4.1.12
88	西近津遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	12.00	226.47	試掘	R4.1.11
89	大中沢遺跡	大沢	佐久市（土木課）	道路改良工事	32.00	32.00	試掘	R4.2.21・22
90	東千石平遺跡群	瀬戸	個人	個人住宅建築工事	6.44	336.00	試掘	R4.1.12、R4.2.8
91	小山崎遺跡群	下小田切	㈱畑内組	資材置き場造成工事	150	750.00	試掘	R4.2.22
92	長土呂遺跡群	長土呂	佐久広域連合	解体及び場内道路整備	800.00	600.00	試掘	R4.2.4～3.18
93	西近津遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	75.00	282.70	試掘	R4.1.14・17、R4.3.1
94	上砂田遺跡	岩村田	佐久平駅南土地区画整理組合	道路改修工事	101.60	2000.00	試掘	R4.2.2.7～18
95	西裏遺跡群	本新町	個人	集合住宅建築工事	50.00	1484.32	試掘	R4.2.10
96	栗毛坂遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	16.00	499.00	試掘	R4.3.9
97	清水入口遺跡	矢島	藤巻水力発電㈱	小水力発電所設置	20.00	229.00	試掘	R4.3.16・22
98	西近津遺跡群	長土呂	㈱田	宅地造成工事	86.40	2473.00	試掘	R3.5.28
99	周防畑遺跡群	長土呂	㈱田	宅地造成工事	180.00	2658.00	試掘	R4.2.17・18
100	芝宮遺跡群	長土呂	㈱市川測量設計	集合住宅等	670.00	345.94	試掘	R3.9.21・22・24

●令和３年度　市内遺跡発掘調査一覧表（立会1）

No	遺　跡　名	所在地	開発主体者	開発事業名	開発面積（㎡）	保護措置	調査期間
1	東立科Ｆ遺跡	立科	KDDI㈱	携帯電話無線基地局	5655.00	立会	R3.11.9
2	八本木Ａ遺跡	前山	KDDI㈱	携帯基地局	996.00	立会	R.12.22
3	北側遺跡	湯原	個人	個人住宅建築工事	535.95	立会	R3.4.21
4	深堀遺跡群	瀬戸	㈱NTTドコモ	携帯基地局	176.87	立会	R3.4.13
5	野馬窪遺跡群	猿久保	㈱NTTドコモ	携帯基地局	182.71	立会	R3.4.12

●令和３年度　市内遺跡発掘調査一覧表（立会2）

No	遺　跡　名	所在地	開発主体者	開発事業名	開発面積（㎡）	保護措置	調査期間
1	東立科Ｆ遺跡	立科	KDDI㈱	携帯電話無線基地局	5655.00	立会	R3.11.9
2	八本木Ａ遺跡	前山	KDDI㈱	携帯基地局	996.00	立会	R.12.22
3	北御遺跡	湯原	個人	個人住宅建築工事	535.95	立会	R3.4.21
4	深堀遺跡群	瀬戸	㈱NTTドコモ	携帯基地局	176.87	立会	R3.4.13
5	野馬窪遺跡群	猿久保	㈱NTTドコモ	携帯基地局	182.71	立会	R3.4.12
6	岩村田遺跡群	岩村田	長野リネンサプライ㈱	倉庫建築工事	330.53	立会	R3.6.18
7	松木谷遺跡群	常和	佐久市（道路建設課）	河川改修	901.20	立会	R3.5.31
8	白拍子遺跡群	取手	長野都市ガス㈱	ガス管敷設工事	8.80	立会	R3.1.11～14
9	濁り遺跡他	佐久平駅南	佐久市（下水道課）	下水道工事	1400.00	立会	R3.7.16
10	周防畑遺跡群他	長土呂	佐久水道企業団	水道管敷設工事	210.00他	立会	R3.7.27～R4.3.18
11	五雲西・湯殿入遺跡他	入澤	佐久市（道路建設課）	河川工事	820.00	立会	R3.11.2・25
12	深堀遺跡群	瀬戸	和田園不動産	宅地造成工事	2892.92	立会	R3.4.15
13	大門下遺跡・大堀遺跡	前山	佐久市（道路建設課）	河川改修工事	530.00	立会	R3.8.5～R4.2.3
14	枇杷坂遺跡群	岩村田	佐久市（道路建設課）	道路改修工事	180.00	立会	R3.8.19
15	猿久保屋敷添遺跡	猿久保	㈱リアルトパーツ	駐車場整地	234.59	立会	R3.5.7
16	前田遺跡群	塚原	個人	個人住宅建築工事	425.17	立会	R3.4.6
17	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	243.36	立会	R3.4.22
18	権現山遺跡群	八幡	個人	個人住宅建築工事	351.00	立会	R3.4.2・5
19	西近津遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	343.00	立会	R3.3.25～4.14
20	松の木遺跡	岩村田	佐久市（都市計画課）	解体工事	480.47	立会	R3.3.31、4.2
21	月夜平遺跡	入沢	楽天モバイル㈱	携帯基地局建設工事	975.00	立会	R3.7.1
22	道陸神坂遺跡	布施	地域振興局	排水路布設替え	266.00	立会	R3.12.13
23	宮の上遺跡群	横和	個人	個人住宅新築工事	277.05	立会	R3.2.3、3.23、4.19
24	野沢城跡	野沢	個人	個人住宅新築工事	215.31	立会	R3.7.15
25	周防畑遺跡群	長土呂	個人	個人住宅新築工事	243.0	立会	R3.4.5
26	中原遺跡群	中込	保安商事株式会社	事務所・倉庫の建築	2943.71	立会	R3.5.11
27	深堀遺跡群	瀬戸	個人	個人住宅建築工事	270.68	立会	R3.5.7
28	前田遺跡群	小田井	ONE HOME㈱	児童施設建設	600.00	立会	R3.4.2
29	月夜平遺跡-馬寄-六角堂遺跡	入澤	佐久建設事務所	仮設道路建設・護岸	768.00	立会	R3.3.12～12.21
30	中金井遺跡群	小田井	個人	個人住宅建築工事	292.11	立会	R3.4.26・27
31	西近津遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	267.34	立会	R3.5.13・18・19
32	大堀遺跡	前山	個人	個人住宅建築工事	327.55	立会	R3.4.23
33	小山崎遺跡群	下小田切	個人	個人住宅建築工事	333.77	立会	R3.4.9
34	尼塚遺跡群	塚原	個人	個人住宅建築工事	309.00	立会	R3.4.28
35	周防畑遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	433.86	立会	R3.4.2
36	唐沢遺跡	蓬田	個人	個人住宅建築工事	332.88	立会	R3.4.5・6
37	樋村遺跡	平賀	個人	個人住宅建築工事	166.00	立会	R3.4.5・6・21・27・28
38	金井遺跡	春日	個人	個人住宅建築工事	780.80	立会	R3.4.9
39	南裏遺跡	入沢	個人	個人住宅建築工事	121.73	立会	R3.5.17・26
40	常田居屋敷遺跡群	長土呂	和田園不動産	建売住宅建築工事	110.14	立会	R3.4.19
41	一之原Ａ遺跡	布施	個人	農業用倉庫	473.00	立会	R3.5.13

●令和３年度　市内遺跡発掘調査一覧表（立会３）

No	遺　跡　名	所在地	開発主体者	開発事業名	開発面積（㎡）	保護措置	調査期間
42	常田居屋敷遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	265.51	立会	R3.4.16
43	野沢城跡	原	個人	個人住宅建築工事	257.95	立会	R3.4.12
44	周防畑遺跡群	長土呂	個人	集合住宅建築工事	330.98	立会	R3.4.5
45	平賀中屋敷遺跡群	平賀	個人	個人住宅建築工事	290.62	立会	R3.4.2
46	常田居屋敷遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	223.85	立会	R3.4.19
47	常田居屋敷遺跡群	長土呂	㐂田開不動産	建売住宅建築工事	246.81	立会	R3.5.7
48	野沢城跡	原	個人	個人住宅建築工事	325.00	立会	R3.5.11
49	長土呂遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	277.05	立会	R3.5.24・26
50	大平遺跡	八幡	個人	個人住宅建築工事	370.91	立会	R3.4.19・26・27
51	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	165.02	立会	R3.4.13
52	権現山遺跡群	矢島	個人	個人住宅建築工事	349.04	立会	R3.6.7
53	西近津遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	554.73	立会	R3.4.26
54	周防畑遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	433.00	立会	R3.10.13
55	平馬塚遺跡群	桜井	個人	個人住宅建築工事	346.09	立会	R3.5.13
56	常田居屋敷遺跡群	長土呂	㐂田開不動産	建売住宅建築工事	159.20	立会	R3.5.11・13
57	西の張遺跡	小宮山	個人	個人住宅建築工事	110.96	立会	R4.3.30
58	新町遺跡	平賀	個人	個人住宅建築工事	312.57	立会	R3.6.9
59	野沢城跡	取出	佐久市（福祉課）	共同作業センタ-建築工事	941.44	立会	R4.1.6
60	野沢城跡	原	個人	個人住宅建築工事	280.03	立会	R3.5.11
61	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	392.52	立会	R3.4.14
62	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	204.96	立会	R3.4.23
63	長土呂遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	297.60	立会	R3.5.17
64	岩村田遺跡群	岩村田	長野都市ガス㈱	ガス管入れ替え	8.80	立会	R3.9.7
65	熊の堂遺跡他	塩名田	佐久市（土木課）	道路・水路改修工事	425.00他	立会	R3.6.15～12.3
66	中条塞遺跡群他	瀬戸	佐久市（土木課）	道路・水路改修工事	255.00他	立会	R3.6.30～9.21
67	平賀中屋敷遺跡群	平賀	㐂し信州建設㈱	建売住宅建築工事	359.39	立会	R3.4.30
68	滝遺跡	湯原	個人	個人住宅建築工事	303.44	立会	R3.6.16
69	跡部儘田遺跡群	跡部	佐久市（都市計画課）	道路改修工事	880.00	立会	R3.8.6～9.3
70	根々井東原館跡	根々井	個人	個人住宅建築工事	382.27	立会	R3.4.29、5.24
71	野沢城跡	取出	佐久市（文化振興課）	野沢会館改築	9649.24	立会	R3.7.28～9.3
72	長土呂遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	249.88	立会	R3.5.25、6.14
73	長土呂遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	221.75	立会	R3.5.15
74	城下遺跡群	内山	株式会社ＥＭＡＣ	太陽光発電施設建設	886.00	立会	R3.5.6
75	上北谷遺跡群	桜井	個人	個人住宅建築工事	228.88	立会	R3.4.28
76	新町遺跡	中込	東日本旅客鉄道㈱	鉄道用ケーブル敷設他	1.41	立会	R3.10.7
77	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	331.98	立会	R3.5.12～14
78	松の木遺跡	岩村田	㈱Terrain	賃貸住宅建築工事	116.81	立会	R3.5.10・18
79	東大久保遺跡群	下平尾	個人	個人住宅建築工事	398.14	立会	R3.6.11
80	東大久保遺跡群	下平尾	個人	個人住宅建築工事	308.61	立会	R3.5.26
81	神原道場遺跡他	田口	佐久市（土木課）	道路・水路改良工事	35.00他	立会	R3.5.7～11.2
82	野沢城跡	野沢	個人	個人住宅建築工事	331.39	立会	R3.5.18

●令和３年度　市内遺跡発掘調査一覧表（立会４）

No	遺　跡　名	所在地	開発主体者	開発事業名	開発面積（㎡）	保護措置	調査期間
83	長土呂遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	221.73	立会	R6.18
84	枇杷坂遺跡群	佐久平駅南	佐久市（都市開発室）	植樹工事	5840.00	立会	R4.1.11・13
85	枇杷坂遺跡群	佐久平駅南	佐久市（都市開発室）	歩道改良工事	7470.00	立会	R4.12.4～10
86	西近津遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	218.13	立会	R3.7.9・14
87	尼塚遺跡群	塚原	個人	個人住宅建築工事	291.12	立会	R3.7.5
88	下県屋敷遺跡群	伴野	個人	個人住宅建築工事	268.05	立会	R3.8.6
89	春日居館跡	春日	個人	個人住宅建築工事	354.60	立会	R3.8.19
90	常田居屋敷遺跡群	長土呂	和田園不動産	建売住宅建築工事	249.77	立会	R3.6.29
91	野沢城跡	原	個人	個人住宅建築工事	265.02	立会	R3.6.7
92	花立遺跡	茂田井	楽天モバイル㈱	携帯基地局建築工事	1.00	立会	R3.7.6
93	屋田遺跡	内山	楽天モバイル㈱	携帯基地局建築工事	1.00	立会	R3.6.30
94	中道遺跡群	野沢	楽天モバイル㈱	携帯基地局建築工事	1.00	立会	R3.7.15
95	屋敷裏遺跡群	塩名田	楽天モバイル㈱	携帯基地局建築工事	1.00	立会	R3.6.10
96	北上遺跡	協和	楽天モバイル㈱	携帯基地局建築工事	1.00	立会	R3..29
97	東五里田遺跡	野沢	ホクシンハウス株式会社	分譲住宅建築	203.24	立会	R4.3.30
98	枇杷坂遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	307.96	立会	R3.6.28
99	五庵遺跡	田口	個人	建売住宅建築工事	610.00	立会	R3.7.26
100	岩村田遺跡群	岩村田	楽天モバイル㈱	携帯基地局建築工事	1.00	立会	R3.6.25
101	北畑遺跡群	桜井	個人	個人住宅建築工事	234.28	立会	R3.6.28
102	権現山遺跡群	甲	馬中澤	建売住宅建築工事	298.62	立会	R3.9.17
103	西蓮寺遺跡群	甲	個人	個人住宅建築工事	523.03	立会	R3.6.1・3
104	休石遺跡	伴野	個人	個人住宅建築工事	247.87	立会	R3.7.15・16・27・28
105	中島遺跡	根岸	楽天モバイル㈱	携帯基地局建築工事	1.00	立会	R3.6.29
106	芝宮遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	235.42	立会	R3.7.16
107	野沢城跡	原	個人	個人住宅建築工事	131.67	立会	R3.7.19、8.5
108	宮の上遺跡群	横和	楽天モバイル㈱	携帯基地局建築工事	1.00	立会	R3.7.19
109	下吹上遺跡	協和	東日本電信電話㈱	電柱建替え	2.00	立会	R3.9.1
110	美里在家遺跡	臼田	個人	個人住宅建築工事	133.53	立会	R3.7.28
111	常田居屋敷遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	299.80	立会	R3.6.7・8・11
112	野沢城跡	原	個人	個人住宅建築工事	312.11	立会	R3.8.18
113	平賀中屋敷遺跡群	平賀	長野都市ガス㈱	ガス管入れ替え	132.60	立会	R3.7.28
114	戸坂遺跡群	新子田	楽天モバイル㈱	携帯基地局建築工事	1.00	立会	R3.6.24
115	常田居屋敷遺跡群	塚原	個人	個人住宅建築工事	170.87	立会	R3.6.15
116	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	262.73	立会	R3.7.26
117	梨の木遺跡	今井	個人	個人住宅建築工事	262.73	立会	R3.6.24、7.27
118	本郷上北側遺跡	志賀	楽天モバイル㈱	携帯基地局建築工事	1.00	立会	R3.6.29
119	馬場在家遺跡群	常和	楽天モバイル㈱	携帯基地局建築工事	2.25	立会	R3.6.28
120	龍岡城跡・五庵遺跡	田口	個人	個人住宅建築工事	258.85	立会	R3.10.15～18
121	枇杷坂遺跡群	岩村田	共和ハウジング㈱	建売住宅建築工事	216.65	立会	R3.6.11
122	新町遺跡	中込	個人	個人住宅建築工事	352.49	立会	R3.6.21
123	金井城跡	小田井	個人	個人住宅建築工事	285.97	立会	R3.6.28

●令和３年度　市内遺跡発掘調査一覧表（立会５）

	遺　跡　名	所在地	開発主体者	開発事業名	開発面積（㎡）	保護措置	調査期間
124	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	546.39	立会	R3.6.23
125	近津遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	301.27	立会	R3.8.18
126	岩村田遺跡群	岩村田	㈱平和住宅	建売住宅建築工事	376.89	立会	R3.7.1・2
127	十二平遺跡	協和	個人	個人住宅建築工事	315.00	立会	R3.7.30
128	枇杷坂遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	251.31	立会	R3.7.27・28
129	東内池遺跡	新子田	個人	個人住宅建築工事	134.50	立会	R3.6.21～23、8.19
130	西一里塚遺跡群	岩村田	楽天モバイル㈱	携帯基地局建築工事	60.00	立会	R3.6.30
131	西大久保遺跡群	上平尾	個人	個人住宅建築工事	237.32	立会	R3.6.24
132	蛇塚遺跡	臼田	楽天モバイル㈱	携帯基地局建築工事	488.00	立会	R3.6.28
133	岩村田遺跡群	岩村田	個人	カーポート・テラス増築	216.75	立会	R3.7.1・2
134	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	151.44	立会	R3.7.26
135	近津遺跡群	長土呂	共和ハウジング㈱	建売住宅建築工事	345.66	立会	R3.6.24
136	近津遺跡群	長土呂	共和ハウジング㈱	建売住宅建築工事	190.53	立会	R3.6.24
137	東大久保遺跡群	下平尾	個人	個人住宅建築工事	323.21	立会	R3.7.19
138	近津遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	296.25	立会	R3.8.23
139	城影遺跡	中小田切	個人	個人住宅建築工事	479.03	立会	R3.7.30
140	東大久保遺跡群	下平尾	昭和不動産㈱	建売住宅建築工事	292.32	立会	R3.6.25
141	東千石平遺跡群	瀬戸	個人	個人住宅建築工事	271.25	立会	R3.6.28.30
142	跡部櫛田遺跡群・金山遺跡	跡部	長野都市ガス㈱	ガス管敷替工事	314.40	立会	R3.7.12～21、10.25～11.19
143	芝宮遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	247.36	立会	R3.8.17・18
144	蛇塚遺跡群	安原	個人	個人住宅建築工事	285.32	立会	R3.7.12
145	大塚遺跡群	中込	佐久市（下水道課）	下水道工事	39.00	立会	R3.9.28
146	宮の前遺跡	下平尾	㈱住匠	建売住宅建築工事	276.31	立会	R3.6.28
147	野沢城跡	原	個人	個人住宅建築工事	419.27	立会	R3.8.2
148	東五里田遺跡	野沢	個人	個人住宅建築工事	500.30	立会	R3.9.6
149	平馬塚遺跡群	桜井	個人	個人住宅建築工事	490.00	立会	R4.2.24
150	長明塚遺跡群	野沢	個人	個人住宅建築工事	284.00	立会	R3.8.23
151	大聞遺跡	内山	個人	個人住宅建築工事	396.68	立会	R3.7.20
152	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	245.11	立会	R3.9.2・3・6
153	常田居屋敷遺跡群	長土呂	有旧園不動産	有旧園不動産	322.93	立会	R3.7.13
154	長土呂遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	388.91	立会	R3.7.8
155	上日向遺跡	印内	個人	個人住宅建築工事	548.00	立会	R4.1.11・13
156	東大久保遺跡群	上平尾	個人	個人住宅建築工事	300.00	立会	R3.7.26、8.25
157	白山遺跡群	三河田	個人	個人住宅建築工事	325.95	立会	R3.8.19
158	平尾一本松砦跡	下平尾	佐久市（公園緑地課）	園路改良	1540.00	立会	R3.11.19～12.8
159	望月城跡	布施	佐久市（公園緑地課）	公園遊具更換	100.00	立会	R3.10.18～24
160	稲荷山城跡	勝間	個人	個人住宅建築工事	673.88	立会	
161	芝宮遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	235.55	立会	
162	根々井東原館跡	根々井	個人	個人住宅建築工事	306.40	立会	R3.7.26
163	梨の木遺跡	今井	個人	個人住宅建築工事	327.97	立会	R3.8.17・25
164	菖蒲沢遺跡	甲	個人	個人住宅建築工事	348.00	立会	R3.8.11、9.21

●令和３年度　市内遺跡発掘調査一覧表（立会６）

No	遺　跡　名	所在地	開発主体者	開発事業名	開発面積（㎡）	保護措置	調査期間
165	野馬窪遺跡群	猿久保	佐久市（危機管理課）	防災行政無線移設工事	1.00	立会	R3.8.2
166	今井宮の前遺跡	今井	個人	個人住宅建築工事	212.20	立会	R3.9.2
167	松の木遺跡	岩村田	㈱Terrain	賃貸住宅建築工事	136.68	立会	R3.7.28
168	松の木遺跡	岩村田	㈱Terrain	賃貸住宅建築工事	106.76	立会	R3.8.10
169	松の木遺跡	岩村田	㈱Terrain	賃貸住宅建築工事	131.09	立会	R3.8.30
170	茂室遺跡群	安原	個人	個人住宅建築工事	197.52	立会	R3.9.2・22
171	上砂田遺跡	佐久平駅南	佐久市（下水道課）	下水道工事	80.00	立会	R3.7.16
172	中金井遺跡群	小田井	佐久市（下水道課）	下水道工事	19.00	立会	R3.7.7
173	休石遺跡	伴野	個人	個人住宅建築工事	256.13	立会	R3.8.23
174	中金井遺跡群・金井城跡	小田井	㈱ヤマダホームズ	宅地造成工事	445.00	立会	R3.7.7
175	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	458.92	立会	R3.8.2・12・17、9.17
176	金井城跡・中金井遺跡群	小田井	個人	個人住宅建築工事	445.00	立会	R3.9.29
177	後潤遺跡	小宮山	個人	個人住宅建築工事	291.49	立会	R3.12.12
178	龍岡城跡	田口	個人	擁壁工事	754.00	立会	R3.11.29
179	田島遺跡	北川	クレストロ㈱	老人ホーム建築	546.00	立会	R3.8.24
180	周防畑遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	289.31	立会	R3.9.16
181	小倉城跡	春日	長野県佐久地域振興局	林道維持管理事業	1980.00	立会	R3.10.18
182	下県屋敷遺跡群	伴野	個人	個人住宅建築工事	160.00	立会	R3.8.26
183	大井城跡	岩村田	宗教法人　圓満寺	事務所	356.47	立会	R3.8.25
184	家裏遺跡	甲	ミヤモリ不動産㈱	建売住宅建築工事	394.08	立会	R3.8.24
185	周防畑遺跡群	長土呂	個人	擁壁工事	546.00	立会	R3.8.18
186	城山遺跡・稲荷山城跡	勝間	佐久市（建築住宅課）	公営住宅解体工事	113.32	立会	R3.12.9
187	西近津遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	302.10	立会	R3.8.18
188	城山遺跡	大沢	佐久浅間農協	施設解体工事	714.25	立会	R3.10.6
189	道添遺跡	塚原	セキスイハイム信越㈱	建売住宅建設工事	204.89	立会	R3.8.20、23
190	白拍子遺跡群	本新町	個人	個人住宅建築工事	442.87	立会	R3.9.28
191	深堀遺跡群	瀬戸	個人	個人住宅建築工事	283.22	立会	R3.9.19
192	長土呂遺跡群	長土呂	楽天モバイル㈱	携帯基地局設置工事	525.00	立会	R3.9.7
193	西近津遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	300.52	立会	R3.10.19・20、11.1・2
194	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	298.76	立会	R3.8.18
195	高呂遺跡他	協和	佐久市（土木課）	道路改良工事	20.00他	立会	R3.10.6~12.10
196	野沢城跡	原	個人	個人住宅建築工事	265.47	立会	R3.10.29
197	大塚遺跡群	中込	個人	個人住宅建築工事	747.45	立会	R3.10.18
198	大塚遺跡群	中込	個人	個人住宅建築工事	339.95	立会	R3.12.22
199	志賀神明の木遺跡	志賀	個人	記念碑移転工事	31.78	立会	R3.8.23~9.2
200	大井城跡	岩村田	長野都市ガス	ガス管布設工事	56.65	立会	R3.11.15
201	栗毛坂遺跡群	岩村田	長野都市ガス	ガス管布設工事	28.60	立会	R3.10.25~12.3
202	中原遺跡群	今井	個人	個人住宅建築工事	185.47	立会	R3.9.10
203	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	262.64	立会	R3.9.6
204	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	229.83	立会	R3.11.17・22
205	宿上屋敷遺跡	安原	個人	個人住宅建築工事	240.04	立会	R3.9.30

●令和３年度　市内遺跡発掘調査一覧表（立会７）

No	遺　跡　名	所在地	開発主体者	開発事業名	開発面積（㎡）	保護措置	調査期間
206	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	204.12	立会	R3.9.8・9.29
207	岩村田遺跡群	岩村田	㈱平和住宅	駐車場造成	929.01	立会	R3.12.16～21、R4.3.14～17
208	馬瀬口遺跡群	猿久保	佐久市（公園緑地課）	弓道場改築工事	30.00	立会	R3.12.3～27
209	東大久保遺跡群	上平尾	佐久市（下水道課）	下水道工事	210.00	立会	R4.1.17
210	上小平遺跡	岩村田	佐久市（公園緑地課）	野外卓・ベンチ改修工事	15.00	立会	R3.12.14～16
211	蛇塚遺跡群	新子田	個人	個人住宅建築工事	506.46	立会	R3.9.21
212	中道遺跡群	野沢	佐久平土地改良区	水路等改修工事	160.00	立会	R4.1.26
213	大奈良遺跡他	田口	佐久平土地改良区	水路等改修工事	40.00他	立会	R3.12.13・22
214	日向屋敷遺跡	根々井	個人	個人住宅建築工事	483.00	立会	R3.10.14・15・20
215	塚原屋敷添遺跡	平塚	個人	個人住宅建築工事	473.00	立会	R3.9.30
216	中反田遺跡	田口	東日本旅客鉄道㈱	踏切警報器取替工事	4.00	立会	R3.12.2
217	壱町田遺跡	三塚	個人	個人住宅建築工事	497.30	立会	R3.9.17
218	塚原屋敷添遺跡	塚原	個人	個人住宅建築工事	120.08	立会	R3.11.2・12.23
219	大堀遺跡	大沢	個人	個人住宅建築工事	333.48	立会	R3.9.21
220	馬瀬口遺跡群	瀬戸	個人	個人住宅建築工事	255.00	立会	R3.11.2
221	長土呂館跡	長土呂	個人	個人住宅建築工事	181.97	立会	R3.11.24
222	深堀遺跡群	瀬戸	㈱田園不動産	建売住宅建築工事	321.04	立会	R3.10.21・22
223	小山崎遺跡群	下小田切	個人	個人住宅建築工事	230.78	立会	R3.9.27～29
224	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	225.36	立会	R3.11.12
225	寺畑遺跡群	根々井	エリアリンク㈱	倉庫建築工事	261.00	立会	R3.11.9
226	新町遺跡	平賀	佐久浅間農業協同組合	店舗兼事務所建設工事	2170.14	立会	R4.2.24
227	上砂田遺跡	佐久平駅南	㈱シーシーディ	店舗建築事業	2978.60	立会	R4.1.11
228	大塚遺跡群	中込	東日本旅客鉄道㈱	踏切建て替え工事	8.36	立会	R3.12.4
229	広沢遺跡	北川	個人	個人住宅建築工事	681.38	立会	R3.10.21
230	西浦遺跡群	本新町	個人	個人住宅建築工事	338.77	立会	R3.10.4
231	野沢城跡	原	佐久市（都市計画課）	既存水路廃止工事	132.00	立会	R3.11.15
232	横根古墳群	横根	内藤工業㈱	倉庫建築工事	198.04	立会	R3.9.28
233	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	238.96	立会	R3.10.12
234	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	235.58	立会	R3.12.10
235	宿上屋敷遺跡	安原	個人	個人住宅建築工事	171.22	立会	R3.9.30
236	美里在家遺跡	臼田	個人	個人住宅建築工事	410.40	立会	R4.1.26
237	西妻神遺跡	中込	個人	賃貸住宅建築工事	410.00	立会	R3.10.26、11.15
238	岩村田遺跡群	岩村田	長野都市ガス㈱	ガス管布設工事	195.80	立会	R3.10.27～11.16
239	向城遺跡	中小田切	個人	個人住宅建築工事	264.39	立会	R3.10.8
240	大井城跡	岩村田	セキスイハイム信越㈱	建売住宅建築工事	291.09	立会	R3.10.8
241	大井城跡	岩村田	セキスイハイム信越㈱	建売住宅建築工事	297.75	立会	R3.10.5・7
242	周防畑遺跡群	長土呂	㈱シルバーケアのぞみ	保育施設建築工事	1231.00	立会	R3.2.6
243	平賀中屋敷遺跡群	平賀	個人	個人住宅建築工事	256.85	立会	R3.11.5
244	荒船湖遺跡群	内山	佐久市振興公社	雨水浸透施設改善工事	75.00	立会	R3.11.16
245	東五里田遺跡	野沢	個人	個人住宅建築工事	279.86	立会	R3.10.14・15
246	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	215.12	立会	R3.11.17

●令和３年度　市内遺跡発掘調査一覧表（立会８）

No	遺　跡　名	所在地	開発主体者	開発事業名	開発面積（㎡）	保護措置	調査期間
247	蛇塚遺跡群	安原	個人	個人住宅建築工事	177.44	立会	R3.11.11
248	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	217.38	立会	R3.10.1
249	岩村田遺跡群	岩村田	株式会社マリモ	マンションギャラリー建築	550.02	立会	R3.10.11
250	大塚遺跡群	中込	佐久市（財政課管財係）	駐車場整備	933.00	立会	R4.2.2・2.21
251	新町遺跡	中込	長野都市ガス㈱	ガス管布設工事	144.00	立会	
252	新町遺跡	中込	長野都市ガス㈱	ガス管布設工事	19.20	立会	R3.12.1～17
253	荒家遺跡	平賀	長野都市ガス㈱	ガス管布設工事	249.60	立会	
254	大井城跡	岩村田	セキスイハイム信越㈱	建売住宅建築工事	263.44	立会	R3.10.7・18
255	柳峰遺跡	協和	佐久市教育委員会	標柱設置工事	1.00	立会	R3.10.27
256	休石遺跡	伴野	個人	個人住宅建築工事	254.00	立会	R4.1.11
257	西近津遺跡群	長土呂	株式会社田	宅地造成	2473.00	立会	R3.11.22～12.3
258	深堀遺跡群	瀬戸	㈱田園不動産	建売住宅建築工事	309.29	立会	R3.11.16
259	中原遺跡群	今井	個人	個人住宅建築工事	231.72	立会	R3.10.27
260	西近津遺跡群	長土呂	佐久市（下水道課）	下水道管敷設工事	5.00	立会	R3.10.11
261	熊の堂遺跡	鳴瀬	楽天モバイル㈱	携帯基地局設置工事	2.25	立会	R3.10.27
262	岩村田遺跡群	岩村田	長野都市ガス㈱	ガス管布設工事	103.40	立会	R3.11.18～11.24
263	深堀遺跡群	瀬戸	個人	個人住宅建築工事	216.11	立会	R3.10.15・18
264	上宮前遺跡群	常和	佐久建設事務所	仮設道建築他	420.00	立会	R3.10.11
265	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	487.05	立会	R3.11.29
266	東内池遺跡	新子田	個人	個人住宅建築工事	291.98	立会	R3.10.14
267	梨の木遺跡	今井	個人	集合住宅建築工事	1126.00	立会	R4.2.3
268	岩村田遺跡群	岩村田	株式会社HEIWA	駐車場造成	386.67	立会	R3.10.8
269	東千石平遺跡群	瀬戸	佐久市（危機管理課）	防火槽解体工事	56.00	立会	R3.11.15～12.2
270	中道遺跡群	野沢	個人	個人住宅建築工事	203.79	立会	R3.11.9～11
271	枇杷坂遺跡群	岩村田	個人	個人住宅解体工事	236.57	立会	R3.11.15～22
272	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	259.39	立会	R3.11.11
273	栗毛坂遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	378.05	立会	R3.11.5・8
274	深堀遺跡群	瀬戸	個人	個人住宅建築工事	799.00	立会	R4.2.7
275	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	235.81	立会	R3.11.19
276	英田地畑遺跡	田口	個人	個人住宅建築工事	385.81	立会	R3.12.3
277	野沢城跡	野沢	楽天モバイル㈱	携帯基地局設置工事	940.50	立会	R4.2.16
278	上砂田遺跡	岩村田	個人	個人住宅建築工事	330.17	立会	R3.11.11・19
279	白拍子遺跡群	取出	個人	個人住宅建築工事	270.32	立会	R3.11.1
280	社宮司遺跡	原	個人	個人住宅建築工事	418.67	立会	R3.12.9
281	深堀遺跡群	瀬戸	㈱田園不動産	建売住宅建築工事	245.04	立会	R3.11.8
282	大井城跡	岩村田	セキスイハイム信越㈱	建売住宅建築工事	287.06	立会	R3.11.8・9
283	北畑遺跡群	桜井	楽天モバイル㈱	携帯基地局設置工事	1.00	立会	R3.12.13
284	松の木遺跡	岩村田	㈱西松屋チェーン	広告塔移設工事	1849.092	立会	R3.11.19～24
285	岩村田遺跡群	岩村田	中嶋　辰徳	個人住宅建築工事	240.25	立会	R4.1.11～18
286	南裏遺跡	入沢	東日本旅客鉄道株式会社	鉄道用ケーブル敷設他	3.00	立会	R4.1.17
287	西近津遺跡群	長土呂	佐藤　新司	個人住宅建築工事	309.56	立会	R3.11.10・11

●令和３年度　市内遺跡発掘調査一覧表（立会９）

No	遺　跡　名	所在地	開発主体者	開発事業名	開発面積（㎡）	保護措置	調査期間
288	西大久保遺跡群	上平尾	乾　裕原	個人住宅建築工事	270.88	立会	R3.12.6
289	常田居屋敷遺跡群	常田	宮澤　将也	個人住宅建築工事	292.54	立会	R3.11.8
290	鳴瀬神明遺跡他	鳴瀬	佐久市（土木課）	自然災害防止対策事業	20737	立会	R3.11.16～R4.2.22
291	尼塚遺跡群他	塚原	佐久市土地改良区	農地改善事業	1920.00	立会	R3.12.15～R4.1.21
292	野沢館跡	野沢	宗教法人　来師寺	車庫建築工事	260.79	立会	R3.11.17
293	大平遺跡	八幡	丸山　弘幸	個人住宅建築工事	328.00	立会	R3.11.30
294	梨の木遺跡	中込	日下部俊介・道子	個人住宅建築工事	266.42	立会	R3.11.22
295	広沢遺跡	北川	佐久市（下水道課）	下水道管布設工事	21.00	立会	R4.2.16
296	上砂田遺跡	岩村田	㈱フォレストモール	店舗建築事業	24047.83	立会	R4.3.16
297	岩村田遺跡群	岩村田	佐久市（下水道課）	下水道管布設工事	13.00	立会	R4.2.10・14
298	軽澤遺跡	野沢	有賀充希	個人住宅建築	309.03	立会	R4.2.1
299	軽澤遺跡	野沢	中村直之	個人住宅建築	306.00	立会	R3.12.14
300	桜敷遺跡	安原	上原　拓也	個人住宅建築工事	322.59	立会	R3.11.29
301	岩村田遺跡群	岩村田	笹井シズ	住宅解体工事	204.31	立会	R3.12.27
302	岩村田遺跡群	岩村田	宮寶俊樹	事務所増築	753.48	立会	R3.12.10
303	前田遺跡群	小田井	山口辰幸	個人住宅建築	287.10	立会	R3.11.29
304	寺畑遺跡	猿久保	佐久市（土木課）	道路修繕工事	30.00	立会	R3.12.7
305	梨の木遺跡	中込	進藤輝久	個人住宅建築	273.41	立会	R3.12.2
306	岩村田遺跡群	岩村田	楽天モバイル㈱	携帯基地局建築工事	1.44	立会	R4.1.6
307	西近津遺跡群	長土呂	関野芳彦	個人住宅建築	354.75	立会	R3.11.30、12.1・16
308	美里在家遺跡	臼田	土屋博昭	住宅解体工事	303.93	立会	R3.11.20
309	城平遺跡群	平賀	土橋喜仁	個人住宅新築工事	309.87	立会	R3.12.16
310	周防畑遺跡群	長土呂	嶋崎隼人	カーポート・テラス増築工事	29.33	立会	R3.11.25
311	大井城跡	岩村田	横澤一郎	個人住宅新築工事	301.60	立会	R3.12.23
312	西近津遺跡群	長土呂	臼田悦三	個人住宅新築工事	246.25	立会	R4.2.2
313	鳴瀬遺跡群	根々井	長野都市ガス㈱	ガス管布設工事	6.60	立会	R4.2.21・22
314	中反田遺跡群	田口	柳澤　雅道	個人住宅建築工事	277.20	立会	R3.12.13
315	西一里塚遺跡群	平塚	高橋友里香	個人住宅建築工事	315.76	立会	R4.3.3
316	清水入口遺跡	矢島	藤巻水力発電㈱	水力発電所仮設道路	2200.00	立会	3.12.24
317	道添遺跡	塚原	小林叡典	個人住宅建築工事	198.35	立会	R4.1.13
318	岩村田遺跡群	岩村田	佐久市（下水道課）	下水道管布設工事	20.00	立会	R3.3.2
319	桜敷遺跡	安原	大栄希恵	倉庫建築工事	1061.00	立会	R3.11.17～12.27
320	金井城跡	小田井	小林実紗子	個人住宅建築	406.10	立会	R4.2.3
321	岩村田遺跡群	岩村田	清水　智久	個人住宅建築工事	277.32	立会	R3.2.18
322	平賀中屋敷遺跡群	平賀	奥し信州建設㈱	建売住宅建築工事	395.33	立会	R3.12.23・24
323	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	304.21	立会	R4.2.7
324	中金井遺跡群	横根	個人	個人住宅建築工事	280.66	立会	R4.1.24
325	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	193.06	立会	R1.11
326	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	250.29	立会	R3.12.6
327	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	262.20	立会	R3.12.6
328	上砂田遺跡	岩村田	佐久市（都市開発室）	道路改良工事	24.00	立会	R4.2.16

●令和３年度　市内遺跡発掘調査一覧表（立会10）

No	遺　跡　名	所在地	開発主体者	開発事業名	開発面積（㎡）	保護措置	調査期間
329	上砂田遺跡	岩村田	㈱マリモ	集合住宅建築工事	3860.09	立会	R4.1.24～3.18
330	周防畑遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	541.82	立会	R4.2.8
331	宮浦遺跡群	桜井	個人	個人住宅建築工事	225.27	立会	R4.1.6・7
332	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	188.53	立会	R4.2.21～24
333	前潴遺跡	野沢	㈱いえまるハウス	分譲住宅建築工事	280.77	立会	R4.1.21
334	岩村田遺跡群	岩村田	セキスイハイム信越㈱	分譲住宅建築工事	232.82	立会	R4.1.11・17
335	道添遺跡	塚原	個人	個人住宅建築工事	381.72	立会	R4.1.12
336	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	240.34	立会	R4.1.24
337	岩村田遺跡群	岩村田	セキスイハイム信越㈱	分譲住宅建築	226.80	立会	R4.1.25
338	大奈良遺跡	田口	個人	個人住宅建築工事	376.03	立会	R4.1.26
339	東千石平遺跡群	瀬戸	個人	個人住宅建築工事	460.38	立会	R4.1.24
340	西近津遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	287.08	立会	R4.2.22
341	上宮前遺跡群	常和	佐久市（土木課）	悪水路改良事業	71.00	立会	R4.2.24
342	日影遺跡	下小田切	個人	個人住宅建築工事	344.49	立会	R4.2.21
343	白拍子遺跡群	本新町	個人	個人住宅建築工事	421.22	立会	R4.1.25
344	前潴遺跡	野沢	個人	個人住宅建築工事	584.31	立会	R4.2.22
345	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	202.53	立会	R4.3.1
346	栗毛坂遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	207.75	立会	R4.2.14・15
347	西近津遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	252.97	立会	R4.2.22
348	根々井居屋敷遺跡	根々井	個人	倉庫建築工事	205.38	立会	R4.2.1
349	栗毛坂遺跡群	岩村田	㈱いえまるハウス	建売住宅建築	179.50	立会	R4.3.16・19
350	宮の上遺跡群	根々井	個人	個人住宅建築工事	299.88	立会	R4.2.7
351	勝聞原遺跡	勝聞	長野県警察本部	解体工事	557.00	立会	R4.3.14
352	大井城跡	岩村田	セキスイハイム信越㈱	分譲住宅建築	263.60	立会	R4.2.10・16
353	西一里塚遺跡群	平塚	個人	個人住宅建築工事	292.00	立会	R4.3.3
354	戸坂遺跡群	新子田	個人	個人住宅建築工事	446.73	立会	R4.2.8
355	真光寺遺跡	協和	個人	個人住宅建築工事	678.09	立会	R4.2.21
356	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	316.97	立会	R4.3.1・7
357	西近津遺跡群	長土呂	㈱田	建売住宅建築工事	228.17	立会	R4.2.22
358	芝宮遺跡群	長土呂	EH株式会社	店舗建設工事	1362.21	立会	R4.3.1
359	道添遺跡	塚原	個人	個人住宅建築工事	184.14	立会	R4.2.25・28
360	道添遺跡	塚原	個人	個人住宅建築工事	327.19	立会	R4.2.25・28
361	西近津遺跡群	長土呂	JA佐久浅間㈱アメック	建売住宅建築工事	255.90	立会	R4.2.28、3.1
362	西一里塚遺跡群	平塚	㈱公陽ハウジング	建売住宅建築工事	201.11	立会	R4.2.21
363	寄塚遺跡群	横和	佐久市（土木課）	道路・水路改良工事	56.30	立会	R4.3.3・4
364	美里在家遺跡	臼田	個人	個人住宅建築	457.97	立会	R4.3.11
365	西一里塚遺跡群	平塚	個人	個人住宅建築工事	278.00	立会	R4.3.4
366	西一里塚遺跡群	岩村田	㈱住まい工房	建売住宅建築工事	221.66	立会	R4.3.7
367	西大久保遺跡群	上平尾	個人	個人住宅建築工事	235.81	立会	R4.3.7
368	長土呂遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	783.52	立会	R4.3.10
369	白拍子遺跡群	取出	個人	個人住宅建築工事	278.50	立会	R4.3.11

●令和２年度　市内遺跡発掘調査一覧表（立会11）

No	遺　跡　名	所在地	開発主体者	開発事業名	開発面積（㎡）	保護措置	調査期間
370	宮の上遺跡群	根々井	有新築住宅	宅地造成工事	884.00	立会	R4.3.15・16
371	長土呂遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	645.95	立会	R4.3.22
372	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	246.06	立会	R4.3.22
373	野馬窪遺跡群	猿久保	佐久市（危機管理課）	看板設置	1.44	立会	R4.3.19
374	栗毛坂遺跡群	岩村田	㈱パパまるハウス	分譲住宅建築工事	205.55	立会	R4.3.15・16
375	栗毛坂遺跡群	岩村田	ミヤモリ㈱	建売住宅建築工事	181.39	立会	R4.3.21・22
376	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	230.98	立会	R4.1.27
377	野沢城跡	野沢	㈱スタイルテック総合計画	建売住宅建築工事	247.31	立会	R4.3.18～24
378	唐沢遺跡	蓮田	個人	個人住宅建築工事	362.27	立会	R4.3.17～23
379	西大久保遺跡群	下平尾	個人	個人住宅建築工事	298.50	立会	R4.3.8
380	下信濃石遺跡	岩村田	個人	個人住宅建築工事	195.55	立会	R4.3.3・4・24・25
381	長土呂遺跡群	長土呂	ホクシンハウス㈱	建売住宅建築工事	196.28	立会	R4.2.28
382	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	923.34	立会	R4.3.28
383	周防畑遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	214.45	立会	R4.3.29

第290集「市内遺跡遺跡2020」
佐久市文化財「年報30」
佐久市文化財情報　令和２年度
考古遺物展示室　速報展チラシ
考古遺物展示室　第４回特別展チラシ
　　第4回特別展用解説文

（5）出土遺物保存処理・自然科学分析

●国補埋蔵文化財出土遺物保存処理

宮の前遺跡出土金属器49点
地家遺跡出土木器９点

2　普及・公開

（1）少年考古学教室

新型コロナウイルスの感染拡大により中止。

（2）講座

・歴史講座

●令和３年度　歴史講座一覧表

期　日	主催者	内　容	参加者
令和３年４月15日（木）	文化振興課　文化財事務所	歴史講座「佐久三万年の歴史（戦国時代）城郭」	15名
令和３年６月22日（火）	佐久平浅間小学校	夢の種まき!!お仕事ゼミ	未特定
令和３年７月11日（日）	新子田シニアクラブ	新子田シニアクラブ歴史講座 「戦国時代の城　新子田地区」	14名
令和３年７月20日（火）・21日（水）	文化振興課　文化財事務所	歴史講座「佐久三万年の歴史　幕末に築かれた城　龍岡城（五稜郭）・藤ケ城（岩村田城）」	26名
令和３年７月24日（土）	佐久市・佐久市教育委員会	佐久市ジュニアリーダー研修 第1話　佐久の自然と災害 第2話　佐久の人々の暮らし	38名
令和３年８月５日（木）	佐久市中央公民館	親子ふれあい学級 「佐久の古墳を学ぶ　考古学教室」	12名
令和３年10月３日（日）	龍岡城五稜郭保存会	龍岡城五稜郭の歴史を学ぼう	72名
令和３年10月21日（木）	佐久市中央公民館	志賀城跡ー大敗に学ものー	21名

公民館等各種団体からの要請により、市内で行った発掘調査の成果を中心とした歴史講座を開催しました。実施回数８回、延べ参加者数198名+αでした。

(3) 貸出・掲載

市内遺跡出土の埋蔵文化財資料の貸出、掲載は８件ありました。（個人研究等は除く）

●令和3年度　埋蔵文化財　貸出・撮影・掲載一覧表

資料名	申請者	目的	期間
大辰田遺跡N出土資料19点	佐久平浅間小学校	学校建設時に発見された考古資料を学習に活用するため。	2021年４月１日～2022年３月31日
藤ヶ城跡出土資料11点	岩村田小学校	図書館内に展示することにより、郷土の文化財にたいして愛護の心を育てるため。	2021年４月１日～2022年３月31日
根々井柴宮遺跡Y25号住居址遺の写真	佐久考古学会	「佐久考古通信№120」に掲載するため。	2021年６月30日発行予定
八風山遺跡群75集八風山Ⅱ遺跡の石刃石器群他66点の写真	佐久考古学会	「佐久考古通信№120」に掲載するため。	2021年６月30日発行予定
「地家遺跡」発掘調査出土品	大沢地区文化財保存会	2021年８月の旧大沢小学校（本館）の一般公開中に展示するため。	2021年８月14日
寄山遺跡SSY4H59住居出土土器３点 大糸良遺跡N'層出土土器１点	御代田町教育委員会	2021年秋季企画展「信州の焼町土器」に展示するため。	2021年９月22日～12月15日
香坂山遺跡出土「小石刃」「大型石刃」「尖頭形敲石」の写真	佐久議会事務局	ギカイの窓第67号における本内義彦議員の一般質問記事中の挿絵として掲載するため。	2022年２月１日発行
北西の久保古墳出土人物埴輪・馬形埴輪の写真	長野県埋蔵文化財センター	出前事業用テキスト「遺跡の発掘Q＆A」に掲載するため。	2022年２月10日発行予定

3　調査概要

1．一ツ長田遺跡

所在地　佐久市長土呂字一ツ長田1729-3外
開発主体者　有限会社田園不動産
開発事業名　宅地造成工事
調査期間　令和３年４月１日～５月13日
調査面積　420㎡
調査担当者　久保浩一郎

一ツ長田遺跡位置図（1：50,000）

●経過と立地

周防畑遺跡群は佐久市北部の長土呂地籍に所在する縄文時代から平安時代までの複合遺跡である。浅間山南麓の田切り台地末端部に位置し、遺構検出面での標高は約705ｍである。

今回、遺跡内で宅地造成工事が計画されたことにより、対象地2,714㎡について遺構の確認調査を実施した。その結果、対象地全域に弥生時代後期から平安時代までの遺構が分布することが確認され、保護協議の結果宅地内の道路建設部分と浸透施設建設部分420㎡について、遺構の記録保存を目的とした本調査を実施することとなった。

●調査の概要

遺構　竪穴住居址20軒(弥生後期～中世)
　　掘立柱建物跡１棟　土坑６基(井戸址含)
　　溝１条　ピット166基
遺物　弥生土器　土師器　須恵器

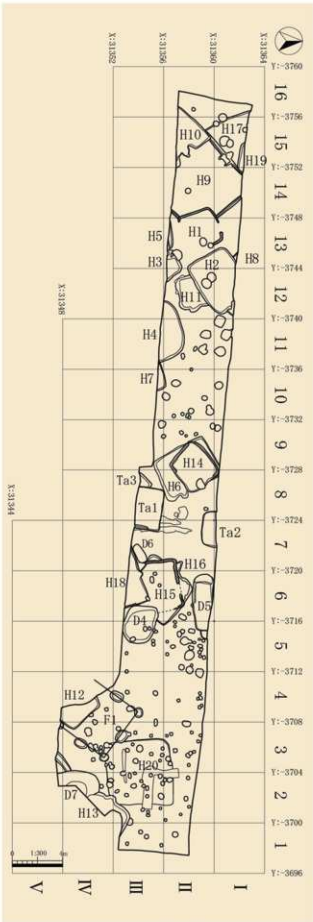
調査区全景（東から）

弥生時代後期の住居址（北から）

奈良時代の住居址（東から）

←平安時代の住居址（西から）

出土遺物（4：1）



一ツ長田遺跡全体図

2. 下聖端遺跡Ⅷ

所　在　地　佐久市長土呂193-2外
開発主体者　K's オフィス
開発事業名　宅地造成
調査期間　令和３年４月12日～28日
調査面積　203㎡
調査担当者　冨沢一明

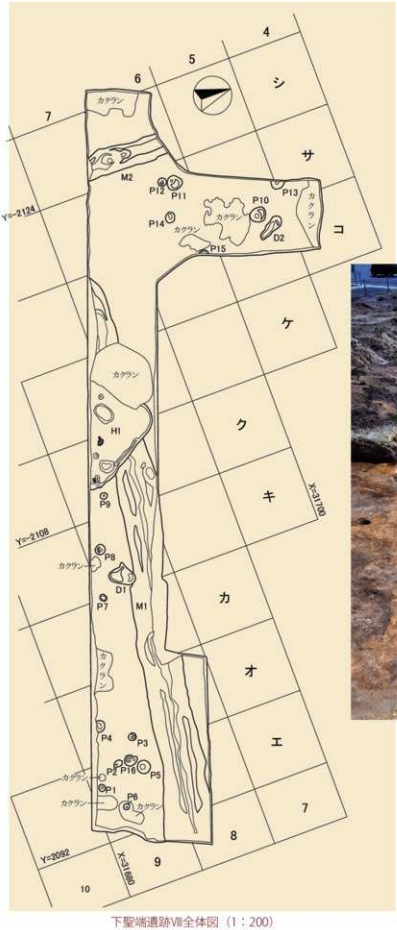
下聖端遺跡Ⅷ位置図（1：50,000）

●経過と立地

下聖端遺跡Ⅷは、佐久市長土呂に所在し、長土呂遺跡群の南東よりに位置する。遺跡は田切台地上の縁近くに立地する。台地周辺の海抜は730m前後を測る。

本遺跡の周辺は、上信越自動車道建設や区画整理事業等により多くの開発が行われ、先行して埋蔵文化財発掘調査が数多く行われている地域である。周辺の遺跡としては約10万㎡の調査がなされた聖原遺跡や国道141号バイパス建設に伴い調査が行われた上芝宮・下聖端遺跡がある。特に北側に近接する聖原遺跡は古墳時代から平安時代の竪穴住居1000軒が検出され、多種多様な出土遺物があった。和同開珎をはじめとする皇朝十二銭や甲斐国の郡名が暗文技法で記載された甲斐型土器「鉢」、金属製品として八稜鏡・馬鈴・銅碗・腰帯金具・焼き印。また、「伯万私印」と刻まれた石製印等があった。聖原遺跡はその規模や出土遺物の内容から佐久郡衙に比定する考えもあったが、現在では郡衙の中核とは考えづらい状況であると報告されている。今回の調査は下聖端遺跡内の８次調査で、下聖遺跡では主に古墳時代から平安時代の集落遺跡が調査されている。

今回、遺跡群内においてK'Sオフィスにより宅地造成の計画がされ、市教育委員会を通し県教育委員会に文化財保護法93条の届出があった。市教育委員会では試掘・確認調査を行い、その結果から遺跡の保護措置がとれない道路部分で記録保存目的の発掘調査を行うこととなった。



下聖端遺跡Ⅷ全体図（1：200）

●調査の概要

遺構　竪穴住居址１軒　溝状遺構２本
　　土坑２基

遺物　土師器　須恵器　鉄製品

下聖端遺跡Ⅷ全景

3. 宮の前遺跡III

所　在　地　佐久市岩村田字宮ノ前1993他
開発主体者　有限会社　平和住宅
開発事業名　宅地造成
調査期間　　令和3年4月1日～4月21日
調査面積　　551.85㎡
調査担当者　小林眞寿

宮の前遺跡III位置図（1：50,000）

●経過と立地

岩村田遺跡群は、北・東・西一本柳遺跡、西八日町遺跡、上の城遺跡などを包括する巨大な遺跡群であり、佐久市北部の岩村田地籍に所在する。今回、同遺跡群内の宮の前遺跡内において、有限会社平和住宅による宅地造成工事が計画されたため、佐久市教育委員会では遺跡の確認調査を実施した。その結果、弥生時代後期の遺構、遺物が確認されたため保護協議を行い、道路建設部分について記録保存を目的とした発掘調査を行うこととなった。

●調査の概要

遺構　竪穴建物－1棟　土坑－10基　溝－5条
　　ピット－11基
遺物　弥生土器　人形土器　土師器
　　石器・石製品

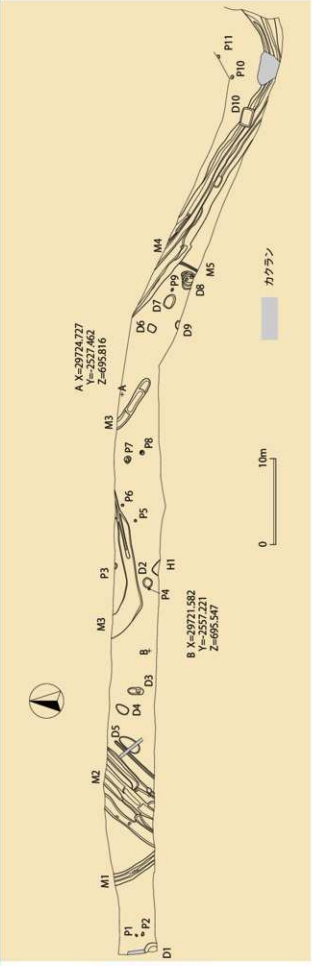
東一本柳遺跡Ⅱで出土している陽形土製品が人形土器の一部であることが今回の調査で出土した人形土器から明らかとなった。また、現水田の暗渠を構築していた石の中に混在していた石戈片が発見された。

M2号溝址（環濠）完掘状況

M1・2出土人形土器

出土石戈片

M4号溝址(環濠)覆土堆積状況



宮の前遺跡Ⅲ全体図

4. 西近津遺跡ⅩⅥ

所　在　地　佐久市長土呂字森下1792-1
開発主体者　株式会社佐久平土地開発
開発事業名　宅地造成
調査期間　令和3年5月14日～7月26日
調査面積　350.2㎡
調査担当者　久保浩一郎

西近津遺跡ⅩⅥ位置図（1：50,000）

●経過と立地

西近津遺跡群は佐久市北部の長土呂地籍に所在する縄文時代から平安時代までの複合遺跡であり、浅間山南麓の田切り台地末端部に位置する。

今回遺跡内で宅地造成工事が計画されたことにより、対象地2,930㎡のうち道路建設部を中心に遺構の確認調査を実施した。その結果弥生時代から平安時代までの遺構が濃密に分布する状況が確認された。保護協議の結果、道路建設部分350.2㎡について記録保存を目的とする本調査を実施することとなった。

●調査の概要

調査の結果、弥生時代後期から平安時代までの竪穴住居址18軒等が検出され、縄文土器、弥生土器、奈良・平安時代の土師器・須恵器等多量の土器が出土した。

縄文時代では遺構外から後期堀之内式期の土器が出土している。弥生時代の住居址は後期箱清水式期の所産と考えられ、H14号住居址からは翡翠製の勾玉が出土しており、H4号住居址では指輪と考えられる銅製品も出土している。古墳時代ではH10号住居址が後期の焼失住居と考えられ、炭化材の他に臼玉なども出土している。奈良・平安時代ではH8号住居址から緑釉陶器の耳皿などが出土している他、H9号住居址は壁際に柱穴が巡る構造となっている。

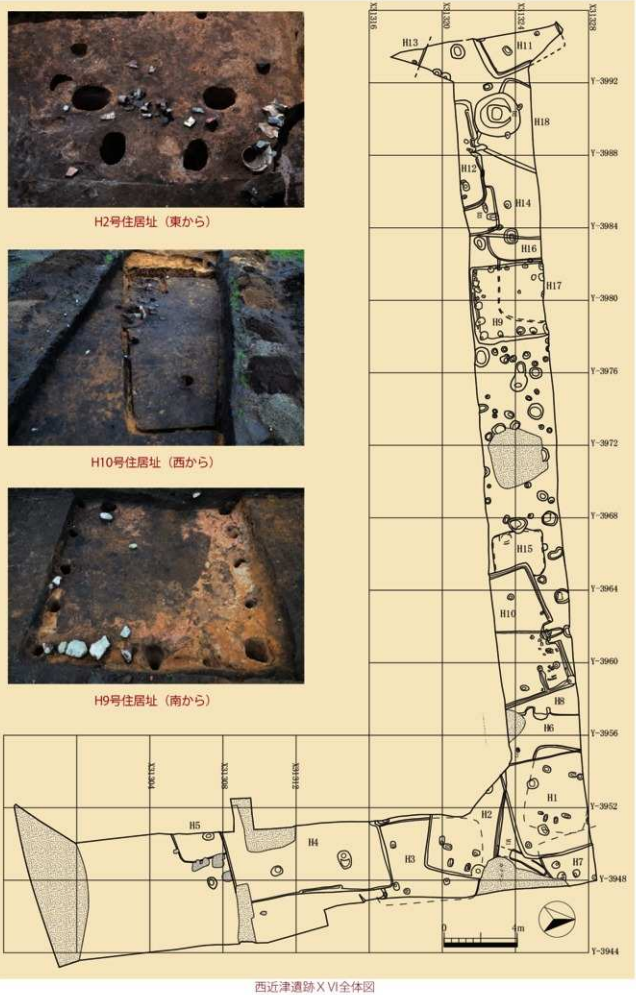
調査区東側全景(北から)

調査区北側全景(東から)

H2号住居址（東から）

H10号住居址（西から）

H9号住居址（南から）



西近津遺跡ⅩⅥ全体図

5．西近津遺跡ⅩⅦ

所　在　地　佐久市長土呂1806-1
開発主体者　株式会社　田
開発事業名　宅地造成
調査期間　　令和３年８月17日～９月15日
調査面積　　310.4㎡
調査担当者　小林眞寿

西近津遺跡ⅩⅦ位置図（1：50,000）

●経過と立地

西近津遺跡ⅩⅦは、北東から南西に延びる田切の縁部分に立地する。田切谷の底からは、小諸市であり、佐久市と小諸市の行政境に位置している。西近津遺跡は、過去16次にわたる佐久市教育委員会の調査及び、中部横断自動車道建設に伴う長野県埋蔵文化財センターの調査において、縄文時代後期、弥生時代後期、古墳時代後期、奈良・平安時代、中世の大規模な複合遺跡であることが明らかとなっている。今回、同遺跡内において、株式会社田による宅地造成工事が計画されたため、佐久市教育委員会では遺跡の確認調査を実施した。その結果、遺構、遺物が確認されたため保護協議を行い、道路建設部分について記録保存を目的とした発掘調査を行うこととなった。

●調査の概要

遺構　竪穴建物－12棟　掘立柱建物－5棟
　　土坑－７基　溝－１条　ピット－81基
遺物　縄文土器　弥生土器　土師器　須恵器
　　石器・石製品

西近津遺跡ⅩⅦ全景（西から）

A X=31556.657
Y= -3951.975
Z= 708.011
B X=31552.711
Y= -3965.119
Z= 707.865
C X=31549.649
Y= -3976.711
Z= 707.974
D X=31546.626
Y= -3987.227
Z= 707.751
0 (1:200) 5m
出土縄文土器

西近津遺跡ⅩⅦ全体図

6．志賀神明の木遺跡Ⅰ

所　在　地	佐久市志賀5951-1
開発主体者	長野県佐久建設事務所
開発事業名	令和3年度 防災・安全交付金(道路)事業
調査期間	令和３年10月5日～11月15日
調査面積	250㎡
調査担当者	久保浩一郎

志賀神明の木遺跡Ⅰ位置図（1：50,000）

●経過と立地

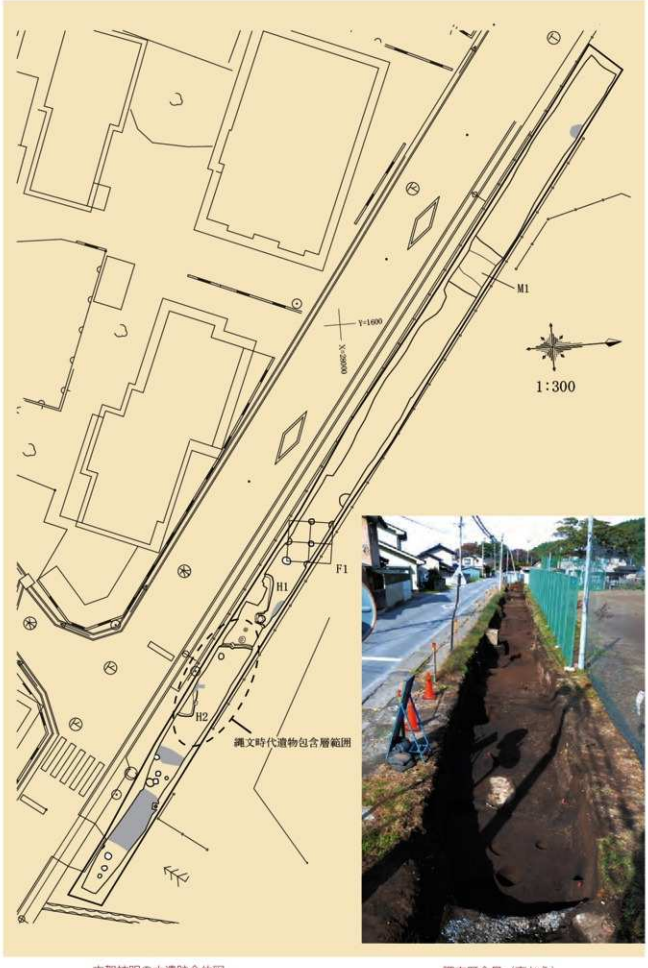
志賀神明の木遺跡は、佐久市東部の志賀地籍に所在する奈良・平安時代の遺跡である。今回、遺跡内で長野県佐久建設事務所による県道拡幅工事が計画されたことにより、対象地844㎡について遺構の確認調査を実施した。その結果、対象地西側で奈良・平安時代の遺構が分布することが確認され、保護協議の結果、対象地西側の250㎡について遺構の記録保存を目的とした本調査を実施することとなった。

●調査の概要

調査の結果、地表下約80cmの褐色シルト層上面で奈良時代の竪穴住居址２軒、掘立柱建物址１棟が検出された。また、調査区東側のH1・H2付近ではシルト層下位に縄文時代の遺物包含層が新たに確認され、後期の堀之内式期を主体とする土器・石器が出土した。調査区内でも他の地点ではシルト層下位は礫層となり、縄文時代包含層は確認されなかった。

調査区土層堆積状態

出土遺物



志賀神明の木遺跡全体図

調査区全景（東から）

7.南上中原遺跡III

所　在　地　佐久市長土呂字南上中原763-1
開発主体者　有限会社田園不動産
開発事業名　宅地造成
調査期間　　令和3年11月15日～12月6日
調査面積　　370㎡
調査担当者　久保浩一郎

南上中原遺跡III位置図（1：50,000）

●経過と立地

芝宮遺跡群は、佐久市北部の小田井・長土呂地籍に所在する縄文時代から平安時代までの複合遺跡である。今回、遺跡内で有限会社田園不動産による宅地造成工事が計画されたことにより、対象地4,780㎡について遺構の確認調査を実施した。その結果、対象地全域に奈良・平安時代の住居址等が分布することが確認された。保護協議の結果、対象地中央の道路建設範囲370㎡について、遺構の記録保存を目的とした本調査を実施することとなった。

●調査の概要

調査の結果、奈良時代から平安時代までの竪穴住居址９軒の他、土坑等が検出された。

調査区西側のH2号住居址は平安末期の住居址と考えられ、南東部にカマドが位置する。住居址内壁際から、皿が置かれた状態で出土している。

H5号住居址（南から）

H2号住居址(南から)

南上中原遺跡III全体図

8. 東赤座遺跡Ⅲ

所　在　地　佐久市岩村田3759-5外4筆
開発主体者　佐久市　道路建設課
開発事業名　導水路新設改良事業　赤座東線整備工事
調査期間　令和３年10月11日～11月22日
調査面積　452㎡
調査担当者　冨沢一明

東赤座遺跡Ⅲ位置図（1：50,000）

●経過と立地

東赤座遺跡Ⅲは佐久市岩村田に所在する。遺跡は栗毛坂遺跡群の中ほどに位置し、東側には湯川が南流している。

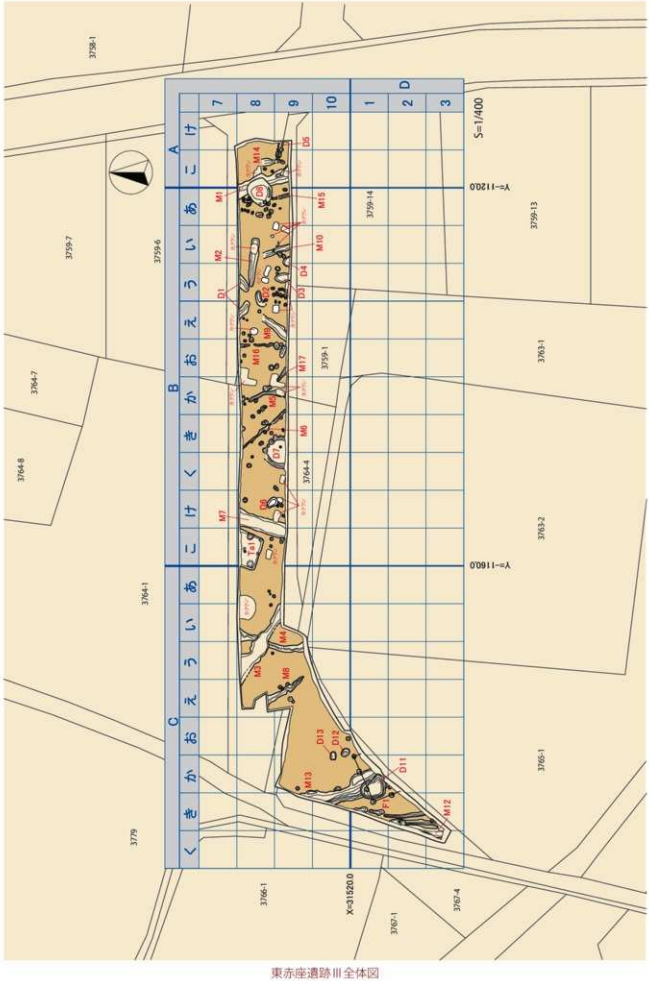
本遺跡の南側には上信越自動車道が南東から北西に向かって建設されており、自動車道建設の折に長野県埋蔵文化財センターにより栗毛坂遺跡群B地区36000㎡として発掘調査が行われている。調査の結果、台地上に古代の集落と中世の集落が検出されてる。検出された遺構は奈良・平安時代として住居址79軒、掘立柱建物址89棟、土坑486基、中世以降の遺構として掘立柱建物址11棟、住居址6軒、溝址56本であり、古代の集落は９世紀～10世紀前半を主体とし一部11世紀前半まで継続する。また、今回、当遺跡で検出された遺構と関連のある中世の遺構は約100mの間隔おきに３ヵ所の屋敷を呈した遺構集中区が検出された。時代の推定できる１群は13～14世紀前半に比定されている。中世前半の調査事例の少ない佐久地域にあって貴重な調査成果となっている。

今回、遺跡内において佐久市道路建設課により道水路新設改良事業が計画され、市教育委員会に文化財保護法94条の通知があった。市教育委員会では試掘・確認調査を行った結果から遺構が検出された部分について記録保存目的の発掘調査を行うこととなった。

●調査の概要

遺構　竪穴建物址１棟　掘立柱建物址1棟
　　溝状遺構13本　土坑13基
遺物　縄文土器　須恵器　中世陶磁器類
　　石製品

東赤座遺跡Ⅲ全景


S=1/400
Y=-1120.0
Y=-1160.0
X=31520.0
A
B
C
D
7
8
9
10
1
2
3
3758-1
3759-7
3759-6
3759-14
3759-13
3759-1
3764-7
3764-8
3764-4
3764-1
3763-1
3763-2
3765-1
3779
3766-1
3767-1
3767-4
M1
M2
M3
M4
M5
M6
M7
M8
M9
M10
M11
M12
M13
M14
M15
M16
M17
D1
D2
D3
D4
D5
D6
D7
D8
D11
D12
D13
Ta1
F1

東赤座遺跡Ⅲ全体図

4　調査報告

1．蛇塚Ｂ遺跡Ⅱ

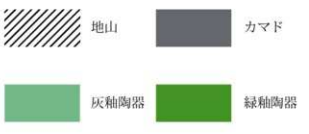
所　在　地　佐久市新子田字野馬久保1902-6
開発主体者　長野県企業局
開発事業名　県営住宅伊勢林団地建設
調査期間　　昭和58年９月１日～10月31日
調査面積　　1,500㎡
調査担当者　藤沢平治・林幸彦

●例言

1.本書は、蛇塚遺跡群蛇塚B遺跡第２次調査報告書である。
2.遺跡名及び所在地
　蛇塚遺跡群蛇塚B遺跡Ⅱ（AHBⅡ）
　佐久市新子田字野馬久保1902-6
3.本書は、原田政信・林幸彦・島田恵子が執筆した調査当時の原稿に小林眞寿が最小限の修正を。
4.本書の編集は、島田恵子が行い、林幸彦が校閲したものに再度小林眞寿が最小限の修正を加えた。
5.本書及び関係資料等は、佐久市教育委員会の責任下に保管されている。
6.調査期間
　現場調査　昭和58年９月１日～10月31日
　整理作業　昭和58年12月１日
　　～昭和59年３月31日

●凡例

1.遺構の略記号は、竪穴住居址－H、土坑－D、竪穴建物－Ｔである。
2.挿図の縮尺は、遺構1/80、遺物　土器・石器1/4、鉄器1/2が基本である。
3.遺物挿図番号と遺物写真番号及び遺物観察表番号は一致する。遺構Noは一次調査からの連番とした。
6.挿図中の網掛けは以下のとおりである。



蛇塚B遺跡Ⅱ位置図（1：50,000）

第Ⅰ章　発掘調査の経緯

第１節　経過と立地

本遺跡では、昭和54年10月17日～11月16日にかけて、長野県営住宅団地造成工事に伴ない第１次発掘調査が行われた。昭和58年度に、県営住宅団地第２次建設工事が第１次調査区の北側に計画されたため、　佐久市教育委員会は、第２次発掘調査を実施することとなった。

佐久平は臼田町付近の標高700m、佐久市鳴瀬の620mの間、東西最長幅８km、南北約14㎞の菱形の高原性盆地で、長軸の対角線に沿って千曲川が南から北へ向かって貫流し佐久市内だけでも片貝川、中沢川、内山川、志賀川、香坂川を合わせた滑津川、軽井沢に源を発する湯川などの大小の支流を合流している。蛇塚B遺跡はその佐久平の東端佐久市大字新子田字野馬久保、標高702～704mの地点に所在する。

第２節　調査体制

昭和58年度

調査主体者　佐久市教育委員会
　教育長　　戸塚平一郎（昭和58年11月退任）
　　大井　昭二（昭和58年11月就任）
事務局
　教育次長　大井　昭二（昭和58年11月退任）
　　森泉郁太郎（昭和58年11月就任）
　社会教育課長　並木　進
　社会教育係長　相沢幸男
　社会教育係　　関本　功　林　幸彦
　　細萱健一（昭和58年7月就任）

社会教育指導員　森泉かよ子
臨時職員　小山岳夫
　　三村美穂子（昭和58年12月退任）
　　大井和子（昭和59年１月就任）

調査団
　団長　藤沢平治
　調査担当者　林　幸彦
　調査主任　原田正信
　調査員　大井今朝太　小山岳夫
　　佐々木宗昭　島田恵子　白倉盛男
　　三石宗一　三石延雄　森泉かよ子
　協力者　池田美智子　井出百合子
　　遠藤しずか　大井和子　掛川祐次
　　神部妙子　堺益子　篠原ひろえ
　　並木ことみ　羽毛田卓也　早川俊彦
　　丸山勝子　御園孝子

第３節　基本層序

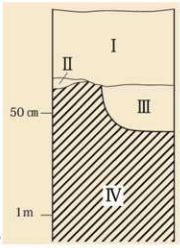
蛇塚B遺跡は、佐久平南部東端の平坦地に位置しており、本調査区は全体に単純な層序を呈し、第一次調査区の層序関係とほとんど変化していない。

Ⅰ層は、耕作土である。

Ⅱ層は、黒褐色を呈しやや粘性のある遺構覆土である。

Ⅲ層は遺構覆土である。

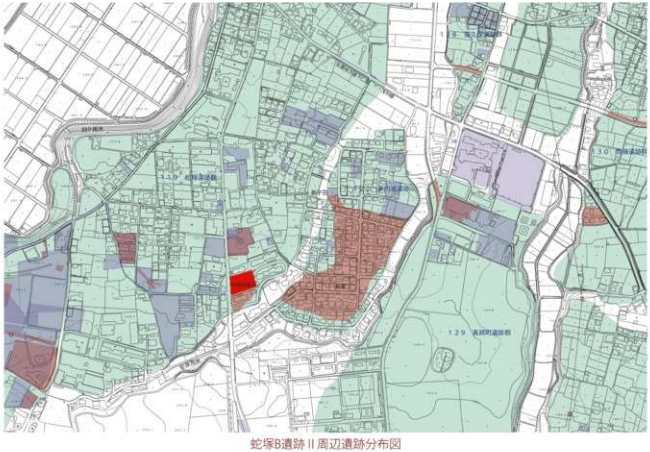
Ⅳ層は、砂質性に富んだ地山で、上部がローム化した黄色土で、下部は粒子粗く紫色を呈した火山灰土で吸水性に富む。



基本層序模式図

第４節　検出遺構・遺物の概要

遺構　竪穴住居址16軒(平安時代)
　　掘立柱建物址１棟、土坑26基
　　ピット62基
遺物　縄文土器（中・後期）、弥生土器（後期）
　　土師器、須恵器、灰釉陶器、緑釉陶器
　　石器、鉄器、銅製品。


蛇塚B遺跡Ⅱ周辺遺跡分布図

第Ⅱ章　遺構と遺物

第1節　竪穴住居址

(1)H6号住居址

本址は、調査区西端A－4・5グリット内より検出された。西方向に区域外に延びるため全容は不明である。壁残高は、東北コーナーで44cm、東南コーナーで30cmの規模である。覆土は、褐色土を基調とした3層から成る。カマドは、調査範囲内では検出されなかった。北西コーナーから30cm内側に、50×50cm、深さ35cmを測るP1が検出され、底面中央から1の土師器坏が出土した。貯蔵穴と思われる。壁下には周溝が巡っていた。

遺物は、土師器、須恵器、灰釉陶器、石器、鉄器がある。土師器は全て坏である。1は内黒で乱雑な暗文が「T」字状に施されている。2も内黒で、内面に一筋の十字暗文が施される。1、2共に回転糸切後にヘラケズリ調整が施される。3は粗いヘラミガキ調整後、黒色処理が施される。4は墨書土器であるが、判読不可能である。5は灰釉陶器Ⅲである。6は須恵器甕片で、平行叩目が残される。出土した破片は、坏片11点（内黒3点）、甕片5点がある。甕の口縁部～頸部片4点はロクロ調整が顕著であるが、胴部片1点は粗雑なヘラケズリがなされている。須恵器は、平行叩目の大甕胴部片が覆土中より1点出土している。7は編物石、8は完形の鉄鏃である。

以上の出土遺物から、本址の時期は10世紀前半が想定される。

H6号住居址

(2)H7号住居址

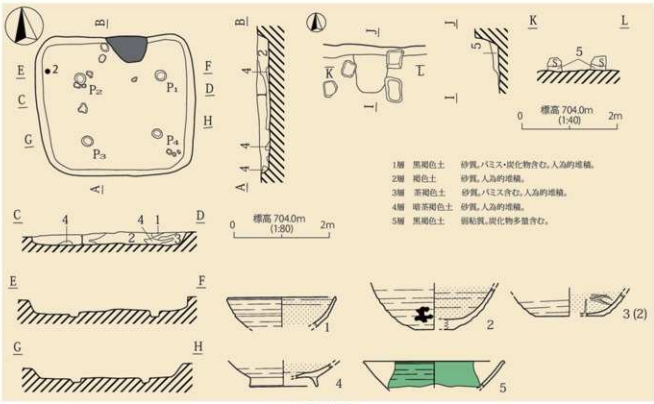
本址は、調査区西面のう・え－6・7グリット内より検出された。方形の平面形態で、N－23°－Eに主軸方位をとる。北壁3.0m、南壁2.8m、東西壁2.7m。壁残高33cmの規模である。覆土は、砂質性に富んだ4層から成る。1層は住居址の北西側に堆積しており炭化物を含む。Ⅱ・Ⅳ層はブロック状の堆積である。Ⅲ層は東南側に堆積しており分離した状態を示している。ピットは4基が規則的な配列をもって検出された。カマドは北壁中央やや東寄りに構築されている。石芯を粘土で被覆したもので、ほとんど崩壊していた。

出土遺物は少量で、図示し得たものは、土師器内黒坏3点、内黒椀1点、灰釉陶器碗1点である。2は墨書土器であるが、判読出来ない。

以上の出土遺物から、本址の時期は10世紀前半が想定される。

(3)H8号住居址

本址は、い・う－7・8・9グリット内より検出された。長方形の平面形態で、主軸方位はE－11°－Nを示す。北壁3.75m、南壁3.5m、西壁3.0m、東壁3.35m、壁残高26cmの規模である。覆土は、褐色土を基調とする2層から成る。両層共若干の炭化物粒子・パミスを混入する。ピットは8基検出された。この内、主柱穴はP1～P4で、P5・P6は支柱穴であると思われる。周溝は、カマド左側の東北コーナー及び北西コーナー際部分のみ



H7号住居址

に途切れた状態で存在し、さらに周溝を覆うように、固めたロームを10cm幅で10cm前後の高さに盛り上げている。さらに西壁中央から西南コーナーにかけては、この土盛りだけがあり周溝は存在しない。土止めの土盛りであろうかと考えられるが、類例を待って検討したい。カマドは東壁中央より20cm程南側に位置する。ほとんど崩壊しているが、石芯を粘土で被覆した石組粘土カマドである。

遺物は、土師器、須恵器、灰釉陶器の細片が出土した。土師器坏が大半を占める。破片ではあるが３・５に墨書土器を図示した。3は判読できないが、5は類例がＨ９号・Ｈ10号住居址にあり「七」と判読される。土師器甕はロクロ甕である。須恵器は、小型の長頸壺の頸部片を、灰釉陶器は、碗の口縁部片を図示した。遺物は全体にカマド周辺の床面上からの出土が多い。

以上の出土遺物から、本址の時期は10世紀前半が想定される。

(4)Ｈ９号住居址

本址は、お・か－７・８・９グリット内より検出された。方形の平面形態で、主軸方位はＮ－４°－Ｗを示す。北壁4.1m、南壁4.0m、西壁3.9m、東壁3.95m、壁残高50cmの規模である。覆土は、粘性の弱い褐色土を基調とした４層によって形成されている。ピットは７基検出された。この内、P1～P4が主柱穴となろう。P5はP3の脇に位置しあるいは柱の立て替えによる所産かと思われる。周溝は壁下を一巡している。カマドは北壁に位置し石芯を粘土で被覆した石組粘土カマドであるが崩壊が著しい。

出土遺物は、土師器、須恵器、灰釉陶器、鉄器が認められるが須恵器は図示できなかった。土師器の器種には、坏・椀が認められる。全てに内面黒色処理がほどこされる。また１・５・６・８・９・11には暗文が施される。４の墨書はＨ８号・Ｈ10号住居址出土の墨書土器と同様、「七」である。未図化であるが、土師器甕は、全てロクロ甕である。須恵器には、蓋、坏、大甕胴部片がある。灰釉陶器は、３点全て皿であるが、未図化の長頸瓶の頸部細片が出土している。鉄器は紡錘具の軸と思われる細片が出土した。

以上の出土遺物から、本址の時期は10世紀前半が想定される。

(5)Ｈ10号住居址

本址は、き・く－７・８グリット内より検出された。長方形の平面形態で、主軸方位はほぼ北を示す。北壁4.5m、南壁4.1m、東壁3.6m、西壁

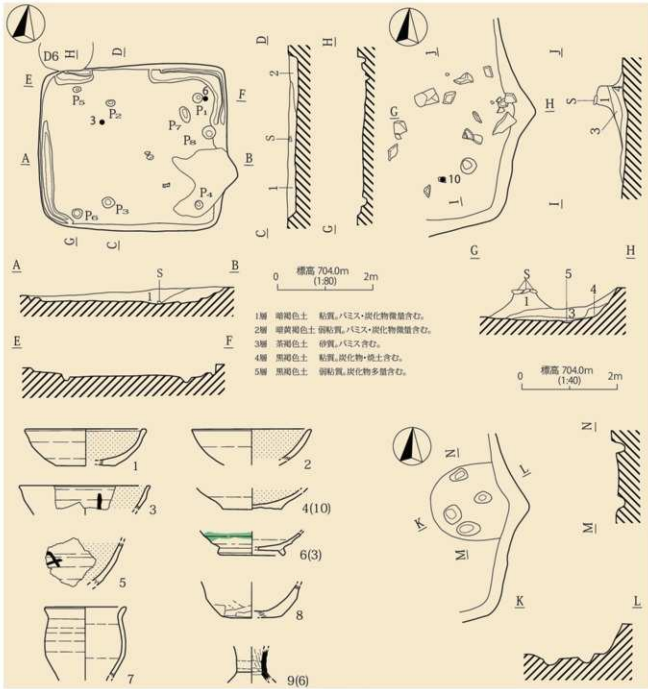
3.3m、壁残高26cmの規模である。覆土は、褐色土を基調とした粘性の弱い3層によって覆われている。ピットは主柱穴4基が規則的な配列をもって検出された。周溝は、東壁から南壁コーナーにかけての側のみに掘り込まれている。カマドは、北壁中央に構築されるが、崩壊していた。

出土遺物には土師器、須恵器、灰釉陶器、緑釉陶器、鉄器が認められる。土師器坏、碗は全て内黒で、ミガキか暗文が施される。2・5は墨書土器で、2は「七」の字が墨書され、H8号・H9号住居址と同様である。土師器甕はロクロ甕である。6・7は須恵器坏である。8は灰釉陶器皿である。この他に緑釉陶器の碗片が1点出土している。また、ベルト内より幅1.3cm、長さ4cmの鉄器片が1点出土しているが、製品は不明である。

以上の出土遺物から、本址の時期は10世紀前半が想定される。

(6)H11号住居址

け・こ−100・1グリット内に検出された。南壁をH12号住居址に切られる。方形の平面形態で、主軸方位はほぼ北を示す。南北壁3.6m、西壁



H8号住居址

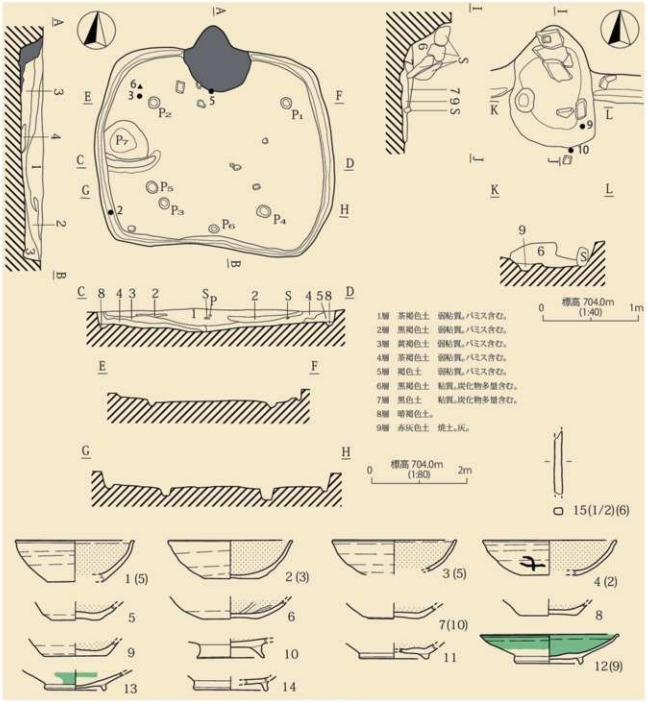
3.5m、東壁3.3m、壁残高32cmの規模である。覆土は褐色を基調とした2層によって形成され、埋没状態は自然堆積による状況が顕著に示されている。ピットは3基検出されたが主柱穴は判然としない。カマドは北壁中央に位置するが、ほとんど崩壊していた。

遺物は、土師器、須恵器、灰釉陶器、鉄器等が出土したが、須恵器、鉄器は未図化である。図示し得たものは、土師器坏・碗8点、灰釉陶器皿・碗2点の計10点である。土師器坏・椀は暗文、黒色処理が基本である。6はφ4ミリの穿孔が、7・8には墨書が認められるが、判読できない。灰釉陶器は、図示した2点のみが出土した。2点共に重焼痕が顕著である。

以上の出土遺物から、本址の時期は10世紀前半が想定される。

(7)H12号住居址

け・こ・さ－1・2グリット内より検出された。H11号住居址の南壁を本住居址の北壁が切っており重複関係にある。方形の平面形態で、主軸方位は、ほぼEを示す。南北3.3m、東西3.4m、壁



H9号住居址

残高37cmの規模である。覆土は、砂質性に富んだ2層から成る。ピットは5基検出された。P1～P4は主柱穴で規則的な配列を示している。カマドは、東壁中央より40cm南寄りに位置している。石芯を粘土で被覆した石組粘土カマドである。

遺物は、土師器、須恵器、灰釉陶器が出土した。土師器には甕、坏、椀の器種が認められる。土師器坏、椀は5を除き黒色処理のみでミガキは施されない。灰釉陶器は碗の口縁部片でカマド内より出土している。土師器甕はロクロ甕である。須恵器は未図化である。

以上の出土土器から、本址の時期は10世紀前半が想定される。

(8)H13号住居址

調査区北東端のさ・し・す－100・99グリット内より検出された。北方向に調査区外に延びるため全容は不明である。壁残高21cmの規模である。覆土は褐色土を基調とした、パミス混入の3層によって形成され、自然堆積状態を示している。ピットは3基検出された。この内P1・P2は位置、規模から主柱穴と思われる。P3は覆土に灰を含んでいる。カマドは、東南隅に構築されているが、堀方状態に破壊されていた。

遺物は少量で、図示し得た遺物は1の土師器かわらけ、2の砥石、3の鉄鎌3点のみである。

以上の出土土器から、本址の時期は11世紀代が想定される。

(9)H14号住居址

け・こ－5・6グリット内にて検出された。H15号・H17号住居址に切られて、残存していたのは南半分に満たない。壁残高23cmの規模である。覆土は、黒褐色土のⅠ層で覆われ、やや粘質があり炭化物を含む。ピットは左右対象に2基検出された。主柱穴と思われる。周溝は東壁から南壁コーナーにかけてのみ存在した。

遺物は、土師器片12点、須恵器片1点、灰釉陶器片1点と少量である。この内、6点が図示可能であった。坏1はミガキ後内面黒色処理が施されるが、2は内外面黒色処理であるが、ミガキは施されない。甕4はロクロ甕、5は武蔵甕である。灰釉陶器は碗が1点出土している。須恵器は、底部～胴下部にかけての甕破片である。焼成時に転倒しないように支えに使った須恵器片が胴下部に密着している。

以上の出土土器から、本址の時期は9世紀後半が想定される。

(10)H15号住居址

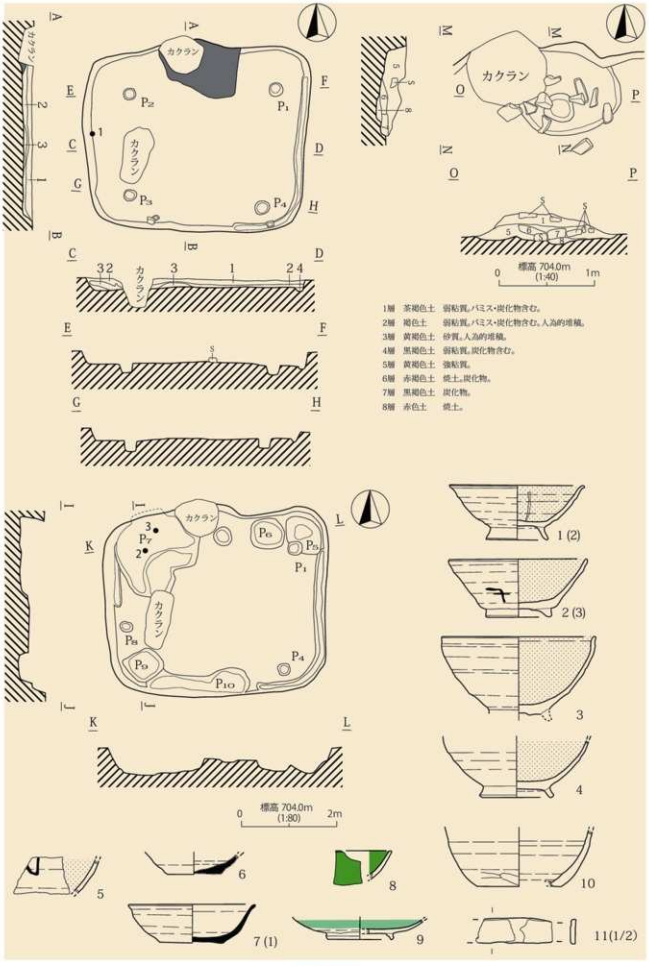
本址は、け・こ－4・5グリット内に検出された。H14号住居址を切り、H17号住居址に西壁を切られるため全容は不明である。主軸方位はほぼNを示す。壁残高30cmの規模である。覆土は褐色土を基調とした3層で形成されている。ピットは4基が規則的な配列を示している。周溝は、北東コーナーから南東コーナーまで巡って途切れ、さらにカマド左脇から巡りはじめているが、H17号住居址に切られて消えてしまっている。カマドは、北壁中央に構築されているが、ほとんど崩壊している。

遺物は、土師器、須恵器、灰釉陶器、鉄製品等である。土師器には坏、椀、甕の器種が認められる。坏のロクロからの切り離しは回転糸切であるが、ケズリによる調整が加えられるものも認められる。内面は暗文後黒色処理かミガキ後黒色処理が施されるものが大半であるが、黒色処理が施されないものも存在する。4は墨書「大」、11は刻書「田」、12は判読できない墨書が認められる。甕はロクロ甕である。須恵器は13の坏底部片が1点図示できた。灰釉陶器は14の椀、18の長頸瓶が出土している。鉄製品は、刀子2点、釘1点が南壁際とカマド上面より出土している。本址の遺物は、主にカマド両脇及びH14号住居址と重複した南壁周辺から出土している。

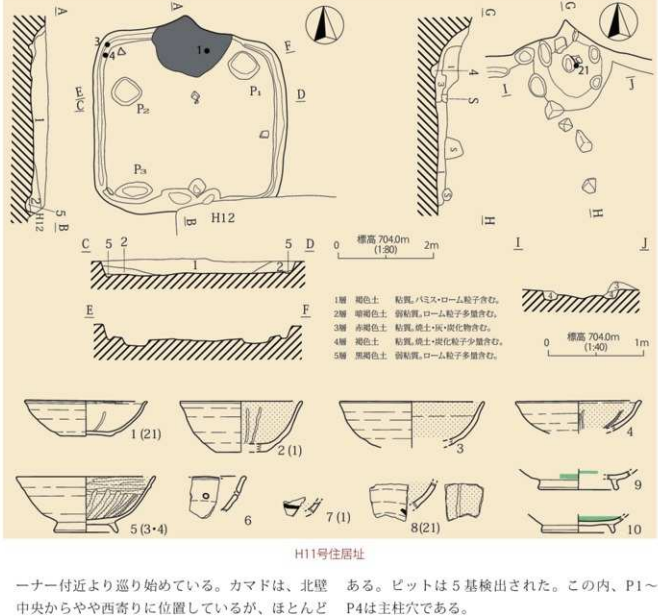
以上の出土土器から、本址の時期は10世紀前半が想定される。

(11)H16号住居址

き・く－4・5グリット内に検出された。東壁側をH17号住居址に切られ、さらにその東西側にはH14号・H15号住居址が重複して存在する。このため本住居址は約2/3の調査となった。主軸方位はほぼNを示す。西壁が3.1m、壁残高35cmの規模である。覆土は粘性のある褐色土を基調とした3層によって形成されている。柱穴は検出されなかった。周溝は、西壁から南壁コーナーまで巡り、南壁中央で途切れて、再び南東壁コ


カクラン
P1
P2
P3
P4
P5
P6
P7
P8
P9
P10
標高 704.0m
(1:40)
(1:80)
0
1m
2m
1層 茶褐色土 弱粘質。パミス・炭化物含む。
2層 褐色土 弱粘質。パミス・炭化物含む。人為的堆積。
3層 黄褐色土 砂質。人為的堆積。
4層 黒褐色土 弱粘質。炭化物含む。
5層 黄褐色土 強粘質。
6層 赤褐色土 焼土。炭化物。
7層 黒褐色土 炭化物。
8層 赤色土 焼土。
1 (2)
2 (3)
3
4
5
6
7 (1)
8
9
10
11(1/2)

H10号住居址



H11号住居址

ーナー付近より巡り始めている。カマドは、北壁中央からやや西寄りに位置しているが、ほとんど崩壊していた。

遺物の出土量は少ない。土師器のロクロ甕1点、灰釉陶器碗片1点、須恵器甕片1点を図示し得た。

以上の出土土器から、本址の時期を比定することは不可能であり、不明と言わざるを得ない。

(12)H17号住居址

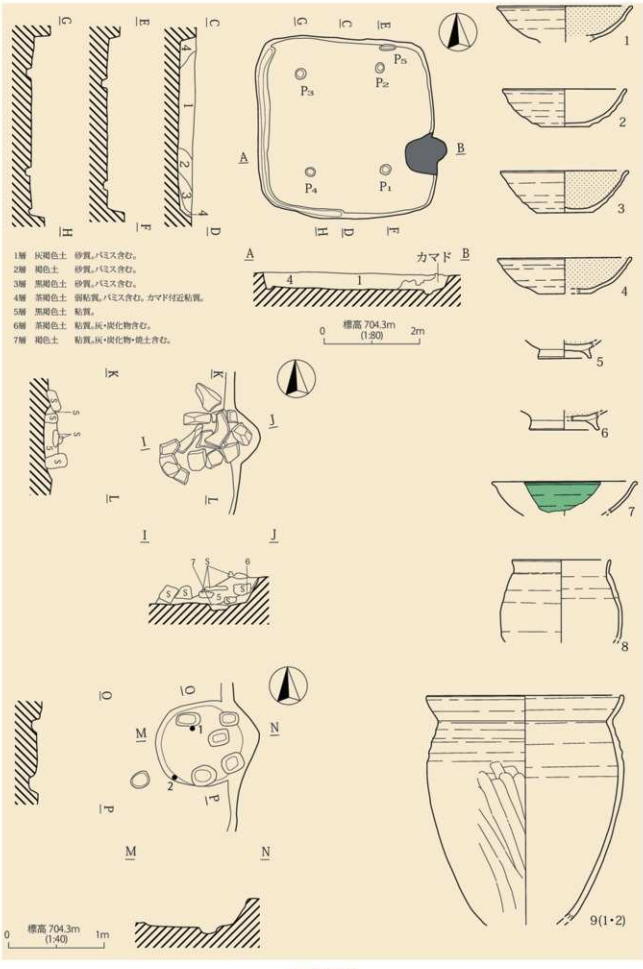
く・け－4・5・6グリット内に検出された。西側に存在するH16号住居址の東壁を切り、東側に存在するH15号・H14号住居址の西壁を切って構築された住居址である。

方形の平面平面形態で、主軸方位はN－5°－Eを示す。北壁4.0m、南壁4.1m、東壁4.2m、西壁3.6m、壁残高38cmの規模である。覆土は3層から成り、Ⅰ・Ⅱ層は粘性弱く、炭化物・パミスを含む。Ⅲ層は粘性が強い炭化物のブロック層である。ピットは5基検出された。この内、P1～P4は主柱穴である。

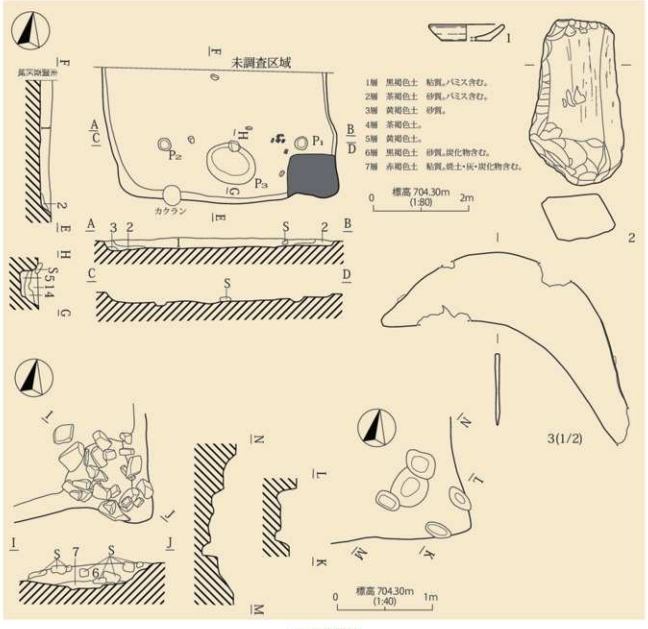
カマドは、北壁中央に位置している。石芯を粘土で被覆した石組粘土カマドである。

遺物は土師器、須恵器、灰釉陶器、石器が出土しているが、須恵器は図化出来なかった。土師器の機種には坏、椀、甕が認められる。坏、碗のロクロからの切離しは回転糸切であり、内面はミガキ後黒色処理か暗文後黒色処理が施されるが、4のように施されないものも存在する。甕はロクロ甕である。10～13には墨書が認められるが、13が「大」の他は判読はできない。灰釉陶器は碗と短頸瓶が出土している。14は内面に墨が付着しており転用硯の可能性がある。石器は横刃型石器が1点出土した。混入品である。

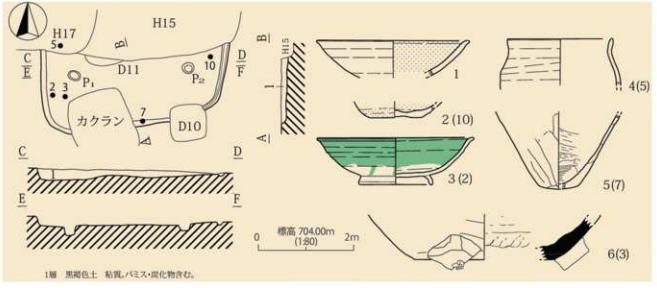
以上の出土土器から、本址の時期は10世紀前半が想定される。


1層　灰褐色土　砂質。パミス含む。
2層　褐色土　砂質。パミス含む。
3層　黒褐色土　砂質。パミス含む。
4層　茶褐色土　弱粘質。パミス含む。カマド付近粘質。
5層　黒褐色土　粘質。
6層　茶褐色土　粘質。炭・炭化物含む。
7層　褐色土　粘質。炭・炭化物・焼土含む。
カマド
標高 704.3m
(1:80)
0
2m
標高 704.3m
(1:40)
0
1m
9(1・2)

H12号住居址



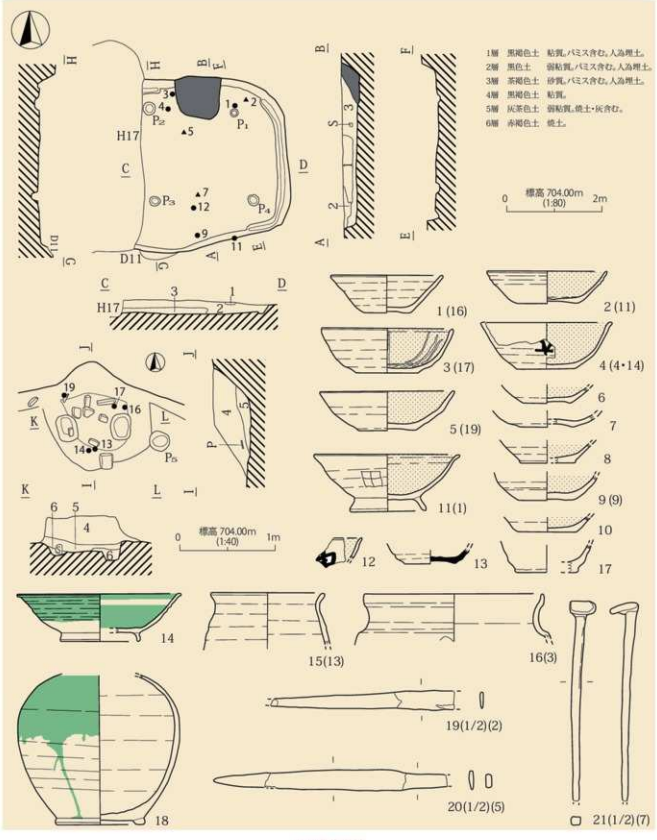
H13号住居址



H14号住居址

(13)H18号住居址

調査区南西端のえ・お・か－９・10・11グリット内より検出された。南壁をＤ９号土坑により切られる。全体にカクランによる破壊が激しく残存状況は悪い。方形の平面形態で、主軸方位はＥ－44°－Ｓを示す。北壁4.6m、南壁は推定で4.5m、西壁5.0m、東壁4.7m、壁残高25cmの規模である。覆土は、耕作時に削り取られて浅く、５～15cm程の堆積で自然埋土を示す状態の２層より成る。ピットは６基検出された。主柱穴はP1～



H15号住居址

P4である。周溝は、カマド左脇から東南コーナー手前まで巡り、破壊されていた南壁側は途切れている。カマドは、H13号住居址と同様東南コーナーに位置していたものと思われる。わずかに痕跡をとどめている掘り方の一部分と焼土の残存により、カマドの存在が認められるものの、そのほとんどが破壊されていた。

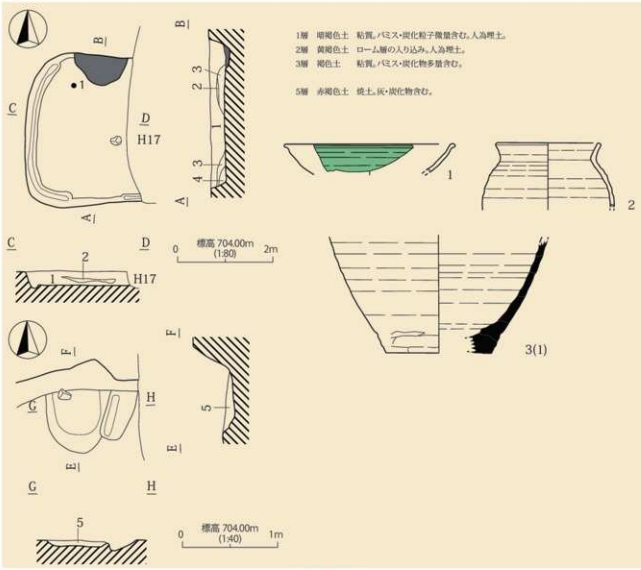
遺物は、出土量も少なく、細片がほとんどで図示可能なものは1、2の土師器坏と3の鉄製紡錘車の軸のみであった。

本址の出土遺物は細片のみで、その所産期を決定する資料に欠けるが、住居址の形態等から11世紀代に位置付けられると思われる。

(14)H19号住居址

調査区中央の最南端かつ・き－10・11グリット内より検出された。H18号住居址と同様に、残存状態が悪い。方形の平面形態で、主軸方位はE－15°－Nを示す。北壁3.9m、南壁3.7m、西壁3.2m、東壁3.4m、壁残高32cmの規模である。ピットは4基確認された。この内、主柱穴は規模、配列からP1～P3で、3基の検出である。周溝は、カマド脇からはじまって住居内を全周している。カマドは東壁中央に構築されるが、ほとんど崩壊している。

遺物は土師器と須恵器が出土している。図示でき得たものは11点を数える。土師器には坏、皿、耳皿、甕の器種が認められる。ロクロからの切離しは回転糸切で、内面にはミガキ後黒色処理を施すものが主体であるが、5は暗文後黒色処理、7はロクロナデのままである。耳皿は内外面にミガキ後黒色処理が施される。4、6、7には墨書が認められるが判読はできない。甕は武蔵甕である。須恵器は、10の坏1点のみで、破片は皆無である。



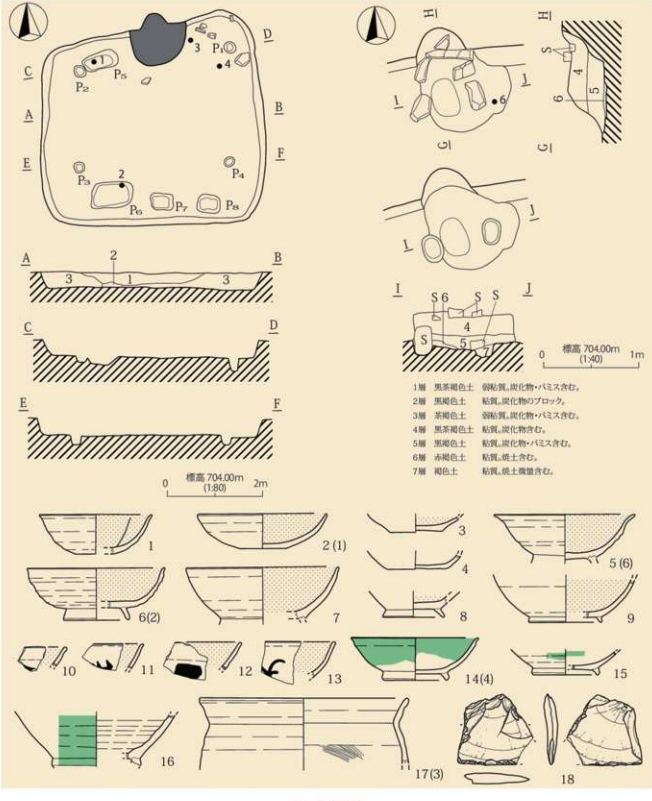
H16号住居址

ロクロからの切離しは回転糸切である。

以上の出土遺物から、本址の時期は９世紀後半に想定される。

(15)H20号住居址

く・け－２・３グリット内に検出された。南壁中央部分をD8号土坑に切られる。方形の平面形態で、主軸方位はほぼEを示す。南北3.0m、東西2.9m、壁残高38cmの規模である。覆土は、褐色土を主体とした砂質気味の２層によって形成される。ピットは５基確認された。P1～P4は、住居址コーナー寄りの溝際に位置し、主柱穴として整った配列を示している。周溝はカマド脇から一巡している。カマドは、東壁中央からやや南寄りに



H17号住居址

位置している。石芯を粘土で被覆した石組粘土カマドである。

遺物は、土師器、須恵器、灰釉陶器、縄文土器が出土している。灰釉陶器は未図化、縄文土器は別項目に掲載した。土師器には坏、鉢、甕の器種が認められる。坏のロクロからの切離しは回転糸切である。内面は暗文後黒色処理かロクロナデ後黒色処理、あるいはロクロナデのままのものが主体であるが、8、11はミガキ後黒色処理が施される。3には墨書が認められるが判読はできない。甕はロクロ甕である。須恵器は坏1点を図示し得た。ロクロからの切離しは回転糸切である。

以上の出土土器から、本址の時期は10世紀前半が想定される。

(16)H21号住居址

く・け・さ－100・99グリット内に検出された。北方向に区域外に延びるため全容は不明である。南壁が3.65m、壁残高22cmの規模である。覆土は褐色土を基調とした4層によって形成される。調査範囲内にピット、カマドは存在しなかった。

出土遺物は皆無であり、本址の所産期は不明である。

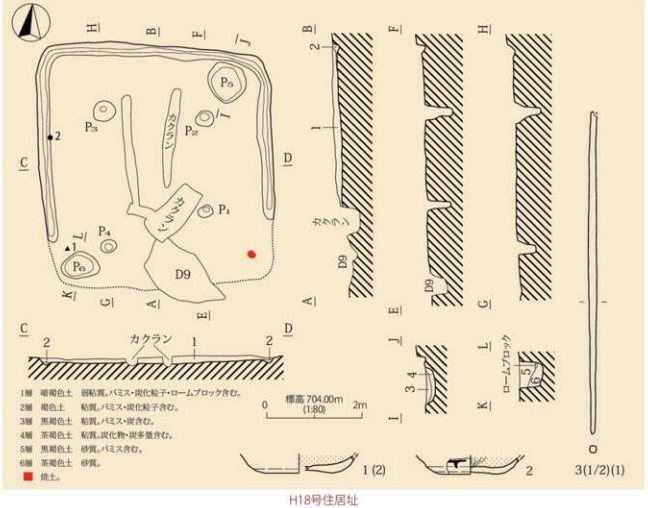
第2節　竪穴建物

(1)　Ta1号竪穴建物

う・え－2・3グリット内に検出された。長方形の平面形態で、主軸方位はほぼ北を示す。長径3.0m、短径1.8m、壁残高61cmの規模である。覆土は、褐色土を基調とした5層によって形成されており、埋土の状態は人為的状況を示している。ピット等の施設はない。

出土遺物は土師器坏片6点、甕胴部片1点、両先端を欠損した紡錘車の軸が覆土中より出土しているが図化出来得たのは紡錘車の軸のみであった。

本址は中世の所産であろう。



H18号住居址

(2) Ta2 号竪穴建物

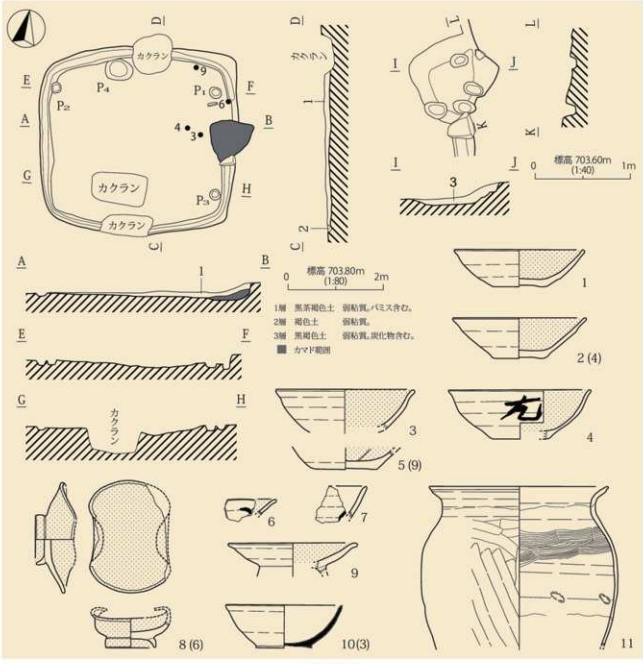
お－１・２グリット内より検出された。南北2.05m、西1.75m、東2.4m、壁残高71cmの規模で、東に開いた台形の平面形態を呈する。覆土は、砂質性の褐色土を主体としており、凹レンズ状の堆積状態を呈している。大局的には３層に分層されるが、堆積状態はⅡ層中の黒色層が明瞭で、他は判然としない面があり、人為的堆積の様相を呈していた。ピット等の施設はない。

遺物は土師器坏の底部片１点、口縁部片１点が出土しているが、口縁部片は図化出来なかった。

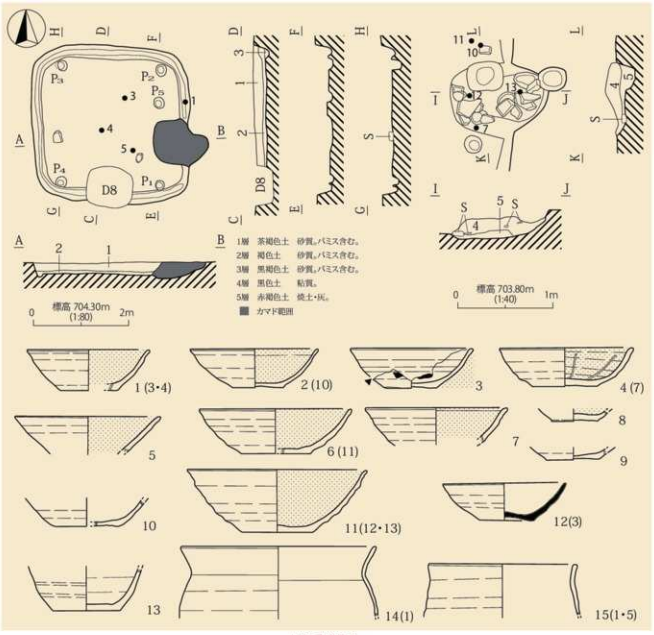
本址は中世の所産であろう。

第３節　掘立柱建物

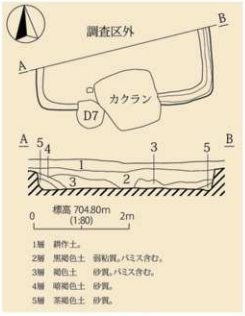
え・お・か－４・５グリット内に検出された。西南コーナーのＰ７をD12号土坑が切り、更に東側中央のP6がD20号土坑を切っている。その他、D13号・D14号・D22号・D24号・D25号土坑が本址内に構築されているが、柱穴との切り合い関係がないため、時間軸上の関係は不明である。形態は側柱で、規模は、桁行３間（6.2m）×梁間２間（4.0m）である。柱穴は不整なものもあるがほぼ円形を呈し、35×40cm、深さ30cmを測る。柱穴の覆土は、黒褐色を呈したⅠ層が主体を成し、弱粘質でロームをブロック状に混入する。



H19号住居址



H20号住居址



H21号住居址

柱痕は認められず、柱の太さを知る所見に欠ける。柱間寸法は、桁行、梁間共に1.5m前後を測りほぼ一定している。

出土遺物は皆無で、時期は不明である。

第４節　土坑

(1) Ｄ１号土坑

あ－３グリット内で検出された。平面楕円、断面逆梯形の形態で、長径1.8m、短径1.3m、深度86㎝の規模である。覆土は、褐色土を基調とした３層から成る自然堆積である。

遺物は未図化の土師器甕片１点が出土したのみであり、本址の時期、性格は不明である。

(2) D２号土坑

いー４グリット内で検出された。平面楕円、断面鍋底の形態で、長径93cm、短径75cm、深度20cmの規模である。本址からの出土遺物は皆無であり時期、性格は不明である。

(3) D３号土坑

いー４グリット内で検出された。平面台形、断面逆梯形の形態で、長径1.6m、短径1.4m、深度53cmの規模である。覆土は、褐色土を基調とした粘性気味の２層によって形成される。西南壁コーナー立ち上り際に、30×22cm大の安山岩が存在し、また、壙内中央底面には20cm大の安山岩２個と内黒のほぼ完形に近い坏が出土した。遺物は上記坏以外に、覆土中より土師器甕片３点、内黒坏片７点、非内黒坏片２点、灰釉陶器片１点、鉄製の刀子１点が覆土下部より出土したが図化し得たのは上記土師器坏と刀子の２点である。本址の時期は、10世紀前半と想定されるが性格は不明である。

(4) D４号土坑

いー５グリット内で検出された。平面楕円、断面逆梯形の形態で、長径1.6m、短径1.22m、深度42cmの規模である。覆土は、３層によって形成されており、凹レンズ状の堆積状態を示していた。遺物は、覆土中より土師器内黒の坏片５点、胴部ヘラケズリで器厚の薄い甕片１点が出土したが図化し得なかった。時期・性格共に不明である。

(5) D５号土坑

いー６グリット内より検出された。平面円、断面逆梯形の形態で、径1.6m、深度31cmの規模である。北側底面上には、10cm大の安山岩２個が存在していた。覆土は褐色土を基調とした３層によって形成され、１・２層は炭化物を含む。

出土遺物は、図示した内黒坏３点、椀１点、灰釉陶器皿１点、砥石１点の他に、破片は内黒坏10点、非黒色片17点、甕４点、須恵器坏２点、灰釉陶器３点等が覆土中より混在して出土した。

以上の出土遺物の特徴から本址の時期は、10世紀前半に比定されるが、性格は不明である。

(6) D６号土坑

いー７グリット内で検出された。Ｈ８号住居址北西コーナーの壁を一部切って構築されている。平面円、断面逆梯形の形態で、径1.1m、深度30cmの規模である。覆土は３層から成り、褐色土を基調とし、凹レンズ状の堆積状態を示している。出土遺物は皆無であり、時期、性格共に不明である。

(7) D７号土坑

け－100グリット内で検出された。H21号住居址の南壁中央を切って構築される。平面円、断面逆梯形の形態で、径60cm、深度23cmの規模である。出土遺物は灰釉陶器長頸瓶の頸部片１点が図示出来ただけであり、時期、性格共に不明である。

(8) D８号土坑

け－３グリット内で検出された。H20号住居址の南壁中央を切って構築されている。

平面方形、断面逆梯形の形態で、長径95cm、短径85cm、深度50cmの規模である。覆土は、凹レンズ状の自然堆積状態を示した３層から成るが、Ⅲ層が灰の混入層であるため、人為的埋土の可能性もあり得る。

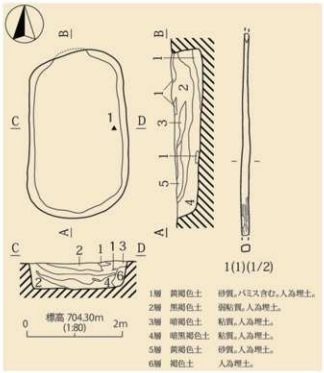
遺物は、土師器内黒坏１点、小型甕１点、大型甕２点の破片が覆土中より出土したが図化し得なかった。本址は、平安時代９世紀後半に比定されるH20号住居址を破壊して構築していることから、それ以降の所産と考えられる。灰の混入等から墓壙的な性格も類推される。

(9) D９号土坑

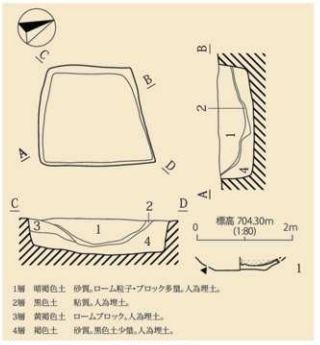
おー11グリット内で検出された。Ｈ18号住居址の南壁を切って構築されている。平面楕円、断面逆梯形の形態で、長径1.85m、短径1.0m、深度47cmの規模である。覆土は粘性の弱い褐色土を基調とした３層によって形成される人為埋土である。遺物の出土は皆無であったが、Ｈ18号住居址との重複関係からＨ18号住居址廃絶後の所産と考えられる。性格は不明である。

(10) D10号土坑

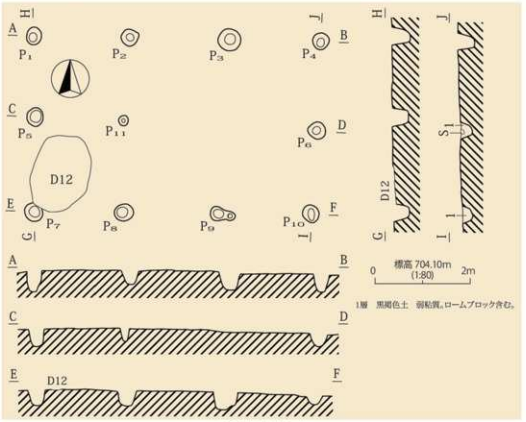
こー６グリット内で検出された。H14号住居址の南壁を切って構築されている。平面円、断面逆



Ta1号竪穴建物



Ta2号竪穴建物



F1号掘立柱建物

梯形の形態で、径85×92cm、深度28cmの規模である。出土遺物は皆無であるが、H14号住居址の一部を破壊していることからH14号住居址以降の所産と考えられる。性格は不明である。

(11) D11号土坑

け－5・6グリット線上に検出された。H14・H15号住居址を切って構築されている。平面楕円、断面逆梯形の形態で、長径103cm、短径58cm、深度17cmの規模である。覆土は2層によって形成され、1・2層共に灰の混入が認められ、2層

中には炭化物も含まれ、人為埋土の様相を呈していた。遺物は壙内中央床上に１の土師器坏が出土した。ロクロからの切離しは回転糸切である。灰、炭化物の混入層から墓壙的要素が伺える。所産期はＨ15号住居址を切って構築していることから、それ以降と判断される。

(12) Ｄ12号土坑

え－５グリット内で検出された。平面楕円、断面逆梯形の形態で、長径1.65m、短径1.15m、深度48cmの規模である。覆土は褐色土を主体とした３層によって形成され、人為埋土の様相が観察される。

本址からの出土遺物は多量で、図示し得たものは、５点を数える。土師器ロクロ甕、坏、碗、須恵器長頸壺がある。４～５の土師器には墨書が認められるが判読はできない。出土遺物から、本址の時期は９世紀後半と推測される。性格は不明である。

(13) Ｄ13号土坑

お－４グリット内で検出された。平面長方形、断面逆梯形の形態で、長径147cm、短径95cm、深度35cmの規模である。覆土は暗褐色土でローム・パミスを含む単層である。遺物は、かなり多量で土師器、須恵器、灰釉陶器、鉄製品が認められる。11点を図示した。土師器の器種には坏、椀、甕が認められる。坏の内面は暗文後黒色処理が施される。１～３、６には墨書が認められるが判読はできない。甕は全てロクロ甕である。須恵器は甕の体部片が出土している。灰釉陶器は皿である。鉄製品は折れ曲がった角釘が1点出土した。出土遺物から本址の時期は10世紀前半が推定される。性格は不明である。

(14) Ｄ14号土坑

お－５グリット内より検出された。南側に存在したピットを切って構築されている。平面楕円、断面逆梯形の形態で、長径1.6m、短径1.25m、深度67cmの規模である。覆土は、褐色土を基調とした３層によって形成されている。遺物は、破片がほとんどであるが、この内土師器５点を図示でき得た。１～４が坏、５は椀である。４は墨書が認められるが判読ができない。ロクロからの切離しは回転糸切、内面はミガキ後黒色処理かロクロナデ後黒色処理である。未図化の破片は、土師器甕６点、坏21点、須恵器壺２点等があり、全て覆土中から出土している。以上の出土遺物から時期は10世紀前半が推定されるが、性格は不明である。

(15) Ｄ15号土坑

く－２グリット内で検出された。平面方形、断面逆梯形の形態で、長径1.3m、短径1.18m、深度40cmの規模である。覆土は、炭化物、ロームを含む１層から成る人為埋土である。遺物は、図化した２点の他に覆土中より土師器坏片１点、須恵器甕片２点が出土した。時期は10世紀前半が推定されるが性格は不明である。

(16) Ｄ16号土坑

き－３グリット内で検出された。平面方形、断面逆梯形の形態で、70×70cm、深度10cmの規模である。遺物の出土は皆無であり、時期、性格共に不明である。

(17) Ｄ17号土坑

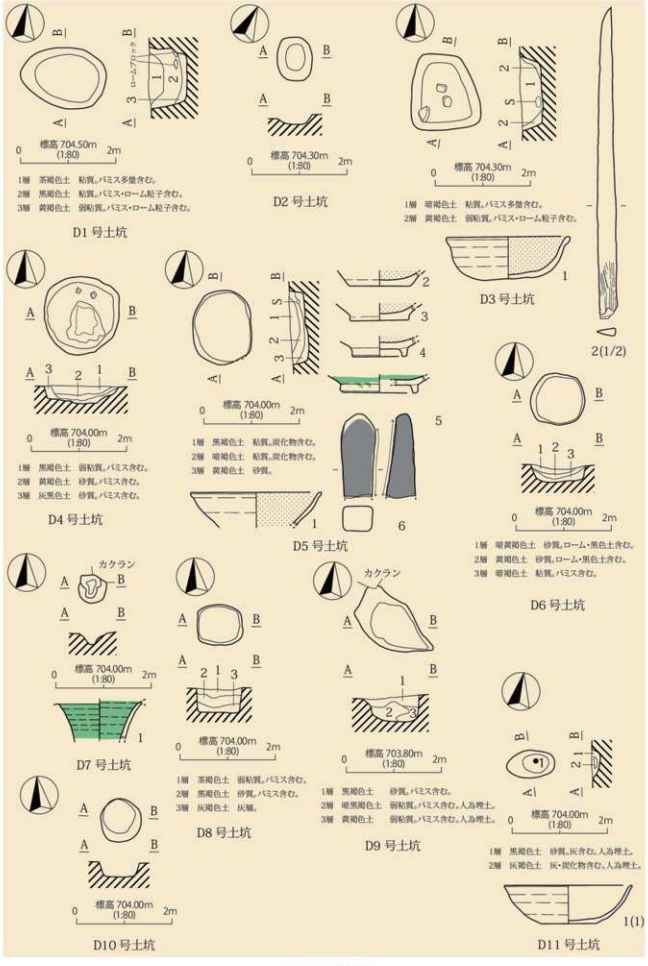
き－３グリット内で検出された。平面楕円、断面逆梯形の形態で、長径1.2m、短径1.0m、深度53cmの規模である。覆土は、褐色土を主体とした３層によって形成され、２・３層は粘性に富み、ロームを含む。人為埋土の様相が断面図から観察される。出土遺物は全て覆土中からの破片で、図化した土師器坏１点、緑釉陶器皿１点、須恵器凸帯文付四耳壺１点の他に、土師器坏片９点が出土している。以上の出土遺物から時期は10世紀前半が推定されるが、性格は不明である。

(18) Ｄ18号土坑

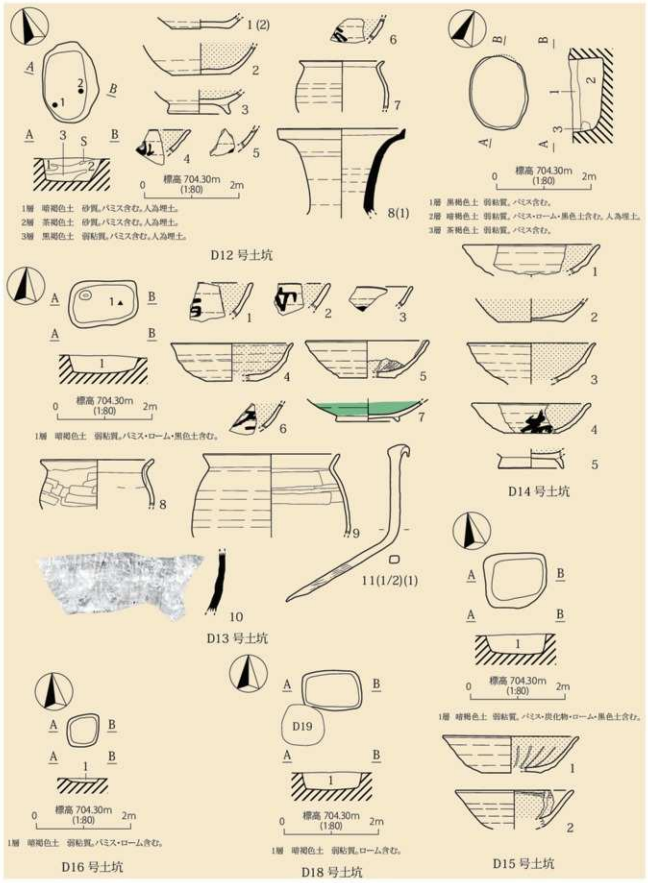
く－100グリット内で検出された。平面方形、断面逆梯形の形態で、長径125cm、短径85cm、深度35cmの規模である。覆土は、粘性弱くロームを含む１層より成る。遺物の出土は皆無であり、時期、性格共に不明である。

(19) Ｄ19号土坑

く－１グリット内で検出された。平面方形、断面逆梯形の形態で、90×90cm、深度22cmの規模である。覆土は、D18号土坑とほぼ同じである


ローム・ブロック
標高 704.50m (1:80)
1層 茶褐色土 粘質。パミス多量含む。
2層 黒褐色土 粘質。パミス・ローム粒子含む。
3層 黄褐色土 弱粘質。パミス・ローム粒子含む。
D1 号土坑
標高 704.30m (1:80)
D2 号土坑
標高 704.30m (1:80)
1層 暗褐色土 粘質。パミス多量含む。
2層 黄褐色土 弱粘質。パミス・ローム粒子含む。
D3 号土坑
2(1/2)
標高 704.00m (1:80)
1層 黒褐色土 弱粘質。パミス含む。
2層 黄褐色土 砂質。パミス含む。
3層 灰黒色土 砂質。パミス含む。
D4 号土坑
標高 704.00m (1:80)
1層 黒褐色土 粘質。炭化物含む。
2層 暗褐色土 粘質。炭化物含む。
3層 黄褐色土 砂質。
D5 号土坑
標高 704.00m (1:80)
1層 暗黄褐色土 砂質。ローム・黒色土含む。
2層 黄褐色土 砂質。ローム・黒色土含む。
3層 暗褐色土 粘質。パミス含む。
D6 号土坑
カクラン
標高 704.00m (1:80)
D7 号土坑
標高 704.00m (1:80)
1層 茶褐色土 弱粘質。パミス含む。
2層 黒褐色土 砂質。パミス含む。
3層 灰褐色土 灰層。
D8 号土坑
カクラン
標高 703.80m (1:80)
1層 黒褐色土 砂質。パミス含む。
2層 暗黒褐色土 弱粘質。パミス含む。人為埋土。
3層 黄褐色土 弱粘質。パミス含む。人為埋土。
D9 号土坑
標高 704.00m (1:80)
D10 号土坑
標高 704.00m (1:80)
1層 黒褐色土 砂質。灰含む。人為埋土。
2層 灰褐色土 灰・炭化物含む。人為埋土。
1(1)
D11 号土坑

D1～D11号土坑

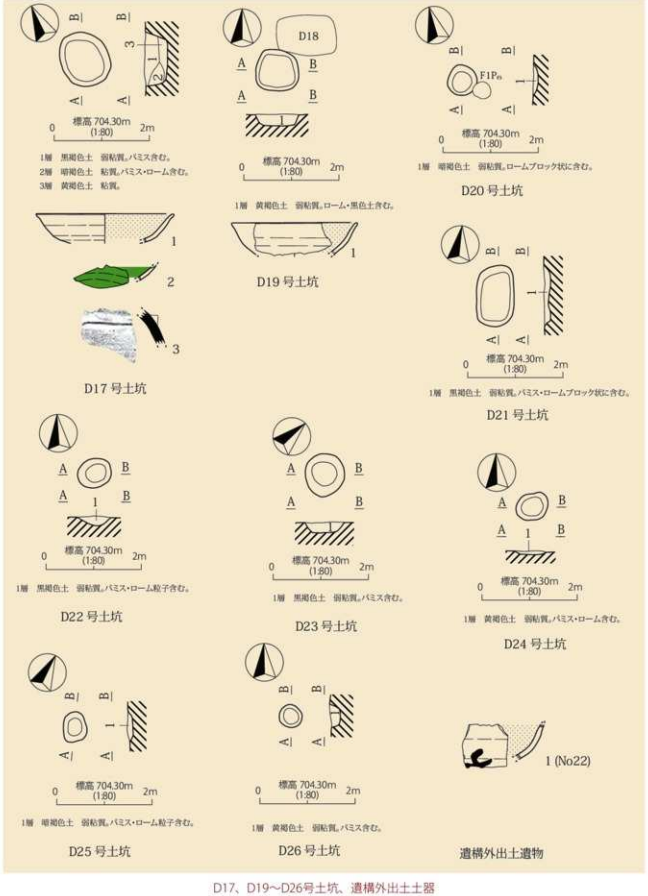


D12～D16・D18号土坑

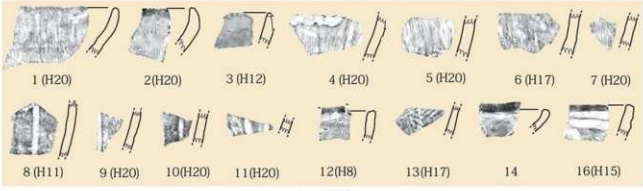
が、黒色土を含む点が異なる。遺物は土師器内黒坏口縁部3点、非内黒片1点が出土した。その内坏1点を図示し得た。いずれも覆土中からの出土である。以上の出土遺物から、時期は10世紀前半が推定されるが、性格は不明である。

(20) D20号土坑

か－5グリット内で検出された。東南コーナー側が掘立柱建物址に切られている。平面円、断面鍋底の形態で、径63cm、深度10cmの規模である。出土遺物は皆無であり、時期、性格共に不明である。



D17、D19～D26号土坑、遺構外出土土器



縄文土器

(21) D21号土坑

く－3グリット内で検出された。平面長方楕円、断面逆梯形の形態で、長径130cm、短径80cm、深度14cmの規模である。覆土はロームをブロック状に含む粘性の弱い1層より成る。出土遺物は皆無であり、時期、性格共に不明である。

(22) D22号土坑

え－4・5グリット内で検出された。平面楕円、断面鍋底の形態で、70×60cm、深度20cmの規模である。覆土はローム粒子を含む1層から成る。出土遺物は皆無であり、時期、性格共に不明である。

(23) D23号土坑

う－4グリット内で検出された。平面円、断面逆梯形の形態で、90×83cm、深度20cmの規模である。覆土はパミスを含む1層から成る。出土遺物は皆無であり、時期、性格共に不明である。

(24) D24号土坑

え－4グリット内で検出された。平面楕円、断面逆梯形の形態で、長径67cm、短径55cm、深度7cmの規模である。覆土はパミスとロームを含む1層より形成される。出土遺物は皆無であり、時期、性格共に不明である。

(25) D25号土坑

お－5グリット内で検出された。平面楕円、断面逆梯形の形態で、長径62cm、短径50cm、深度8cmの規模である。覆土はパミスとローム粒子を含んだ粘性の弱い1層で覆われていた。出土遺物は皆無であり、時期、性格共に不明である。

(26) D26号土坑

お－5・6グリットの線上で検出された。平面円、断面逆梯形の形態で、50×48cm、深度20cmの規模である。覆土はパミスを含む1層から成る。遺物の出土は皆無であり、時期、性格共に不明である。

第5節　ピット群

調査区中央から北側にかけて、い～し－1～6グリット内より62基のピットが確認されている。ピットは主に、土坑、竪穴建物の集中する区域に多く存在する。規模は、径20cm、深さ10cm前後を測るものがほとんどで、形状は円形、楕円形を呈する。柱痕は認められず、ピット中からの出土遺物は皆無に等しい。ピットを切って、土坑が構築されており、他の遺構とは時間的差が生じていると考えられる。建物址としての配列等もみられない。

第6節　その他の遺物

(1) 縄文時代の土器

縄文時代の土器片は、主にH20号住居址から出土しているが、H8、H11、H12、H15、H17号住居址からも出土している。接合はしないが同一個体と思われるものも多い。中期後半から後期のものである。

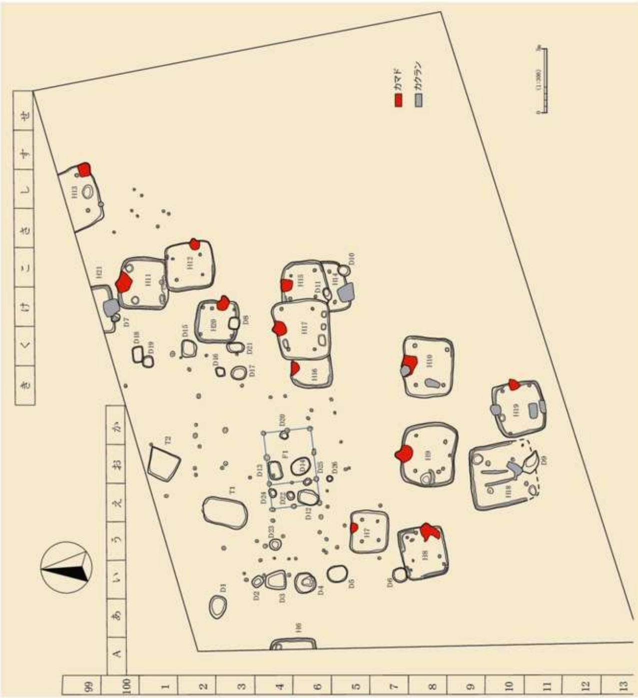
(2) 遺構外出土の土器

判読不明の墨書が認められる。土師器坏片1点を図化した。10世紀前半のものであろう。

第Ⅴ章　総括

蛇塚Ｂ遺跡は、当初約５～６haに及ぶ規模であると登録されていたが、昭和57～58年にかけて行われた佐久市遺跡詳細分布調査によって、その規模はさらに拡大し約12～13haという大規模遺跡であることが確認された。発掘調査は、昭和54年にこの大遺跡南端部の一端800㎡を第１次調査として行い、結果、平安時代の住居址５棟、土坑２基が検出された。さらに、第１次の調査区と続く北側の地区が、昭和58年第２次として発掘調査された。その結果、同じく平安時代の住居址16棟、土坑26基、掘立柱建物１棟、竪穴建物２基等が検出された。

第１次調査では、住居址５棟の検出であったが、本調査区より集落の核心に入ったため、住居址は16棟検出された。単独で確認された住居址は10棟を数え、重複関係にある住居址は６棟である。時期はいずれも平安時代にあたるが、その中でも時間的差は微妙に入り組んでおり、９世紀後半から10世紀前半にかけての細分が判然としない面もみられ、資料増加を待って今後一層検討しなけれ



蛇塚Ｂ遺跡全体図

ばならない。

土坑は26基、竪穴建物２基が検出された。土坑の集中する区域は、住居址の存在する生活区域と離れた地点であり、主に調査区の北側に属している。遺物の出土した土坑は10基を数える。土師器、須恵器、灰釉陶器等が出土した。性格については、覆土中に灰や炭化物を含み、出土遺物の坏が意図的に配置されている様相を呈していたものは、墓壙である可能性が強い。

竪穴建物は２基の検出であった。市内では、酷似した遺構が三塚遺跡で検出されている。

蛇塚Ｂ遺跡の平安時代の集落は、第２次調査区から北西面へさらに拡がってゆくものと思われる。古代、中世を通して佐久平の北東一帯を統括していた大井氏の勢力圏の一端を示す住民の資料となりうるものと思われる。

竪穴住居址計測表

遺構	主軸方位	規模 東壁	西壁	南壁	北壁	面積(㎡)	壁残高	カマド位置	ピット	時期	備考
H6	—	330.0	—	—	—	—	44.0	—	—	10世紀前半	
H7	**N−23°−E**	**270.0**	**270.0**	**280.0**	**300.0**	**9.37**	**33.0**	**北**	**4**	**10世紀前半**	
H8	E−11°−N	335.0	300.0	350.0	375.0	13.49	26.0	東	4	10世紀前半	
H9	**N−4°−W**	**395.0**	**390.0**	**400.0**	**410.0**	**19.84**	**50.0**	**北**	**4**	**10世紀前半**	
H10	N	360.0	330.0	410.0	450.0	17.57	26.0	北	4	10世紀前半	
H11	**N**	**330.0**	**350.0**	**360.0**	**360.0**	**(14.81)**	**32.0**	**北**	**2**	**10世紀前半**	
H12	E	340.0	340.0	330.0	330.0	(13.58)	37.0	東	4	10世紀前半	H11を切る
H13	**—**	**—**	**—**	**460.0**	**—**	**—**	**21.0**	**東南隅**	**2**	**11世紀代**	
H14	—	—	—	360.0	—	—	23.0	—	2	9世紀後半	
H15	**N**	**290.0**	**—**	**—**	**—**	**—**	**30.0**	**北**	**4**	**10世紀前半**	**H14を切る**
H16	N	—	310.0	—	—	—	35.0	北	—	不明	
H17	**N−5°−E**	**420.0**	**360.0**	**410.0**	**400.0**	**19.14**	**38.0**	**北**	**4**	**10世紀前半**	**H14～16を切る**
H18	E−44°−S	470.0	500.0	(450.0)	460.0	24.52	25.0	東南隅	4	11世紀代	
H19	**E−15°−N**	**340.0**	**320.0**	**370.0**	**390.0**	**15.47**	**10.0**	**東**	**3**	**9世紀後半**	
H20	E	290.0	290.0	300.0	300.0	10.60	38.0	東	4	10世紀前半	
H21	**—**	**—**	**—**	**365.0**	**—**	**—**	**22.0**	**—**	**—**	**不明**	

土坑計測表

遺構	形態	規模 長径	短径	深度	時期
D1	**楕円形**	**180.0**	**130.0**	**86.0**	**不明**
D2	楕円形	93.0	75.0	20.0	不明
D3	**台形**	**160.0**	**140.0**	**53.0**	**不明**
D4	楕円形	160.0	122.0	42.0	不明
D5	**円形**	**160.0**	**160.0**	**31.0**	**10世紀前半**
D6	円形	110.0	110.0	30.0	不明
D7	**円形**	**60.0**	**60.0**	**23.0**	**不明**
D8	方形	95.0	85.0	50.0	9世紀後半
D9	**楕円形**	**185.0**	**100.0**	**47.0**	**不明**
D10	円形	92.0	85.0	28.0	不明
D11	**楕円形**	**103.0**	**58.0**	**17.0**	**不明**
D12	楕円形	165.0	115.0	48.0	9世紀後半
D13	**長方形**	**147.0**	**95.0**	**35.0**	**10世紀前半**

遺構	形態	規模 長径	短径	深度	時期
D14	**楕円形**	**160.0**	**125.0**	**67.0**	**不明**
D15	方形	130.0	118.0	40.0	不明
D16	**方形**	**70.0**	**70.0**	**10.0**	**不明**
D17	楕円形	120.0	100.0	53.0	10世紀前半
D18	**長方形**	**125.0**	**85.0**	**35.0**	**不明**
D19	方形	90.0	90.0	22.0	10世紀前半
D20	**円形**	**63.0**	**63.0**	**10.0**	**不明**
D21	長方形	130.0	80.0	14.0	不明
D22	**楕円形**	**70.0**	**60.0**	**20.0**	**不明**
D23	円形	90.0	83.0	20.0	不明
D24	**円形**	**67.0**	**55.0**	**7.0**	**不明**
D25	楕円形	62.0	50.0	8.0	不明
D26	**円形**	**50.0**	**48.0**	**20.0**	**不明**

H6号住居址

H7号住居址

H8号住居址

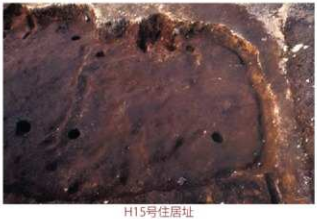
H9号住居址

H10号住居址

H11号住居址

H12号住居址

H13号住居址



H15号住居址

H17号住居址

H18号住居址

H19号住居址

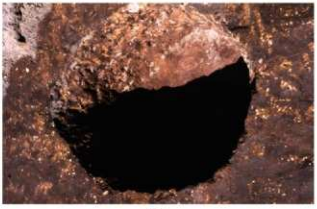
H20住居址

H21住居址

Ta1

Ta2

F1



D1

D2・3

D4

D5

D7

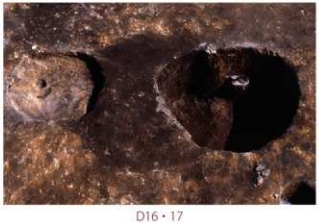
D8

D10

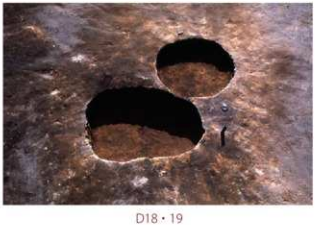
D11

D14

D15



D16・17



D18・19

D21

調査区全景

H6号住居址出土遺物

H7号住居址出土遺物

H8号住居址出土遺物

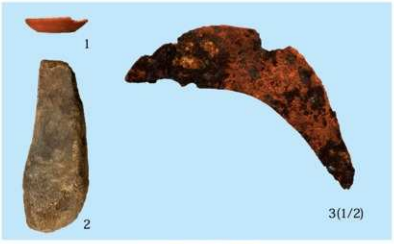
H9号住居址出土遺物

H10号住居址出土遺物

H11号住居址出土遺物

H12号住居址出土遺物(1)

H12号住居址出土遺物(2)



H13号住居址出土遺物

H14号住居址出土遺物

H15号住居址出土遺物

H16号住居址出土遺物

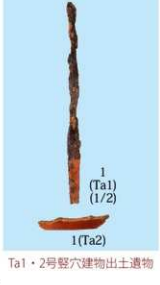
H17号住居址出土遺物(1)

H17号住居址出土遺物(2)

H18号住居址出土遺物

H19号住居址出土遺物

H20号住居址出土遺物



Ta1・2号竪穴建物出土遺物

D3号土坑出土遺物

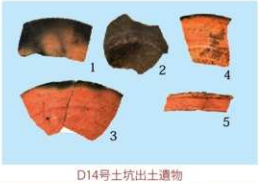
D5号土坑出土遺物

D7号土坑出土遺物

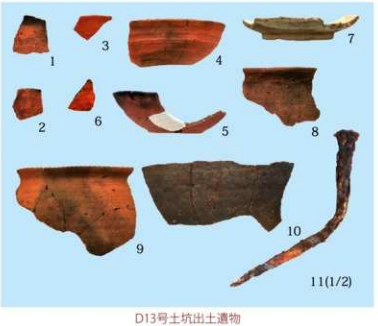
D11号土坑出土遺物

D12号土坑出土遺物(1)

D12号土坑出土遺物(2)



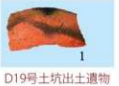
D14号土坑出土遺物



D13号土坑出土遺物

D15号土坑出土遺物

D17号土坑出土遺物



D19号土坑出土遺物

遺構外出土遺物

蛇塚B遺跡Ⅱ空中写真

佐久市文化財

年　　報　31

2023年３月31日

編集・発行　佐久市教育委員会
〒385-8501　長野県佐久市中込3056
社会教育部　文化振興課　文化財事務所
〒385-0051　長野県佐久市中込2913
TEL　0267-63-5321
印　刷　所　キクハラインク有限会社

長野県佐久市教育委員会